

新ひょうご子ども未来プラン プログラム 2012

(平成 24 年度行動プログラム)



平成 24 年 3 月
兵庫県少子対策本部

目次

新ひょうご子ども未来プランプログラム 2012 の推進	1
平成 24 年度の主な事業内容	8
1 第 1 子・第 2 子・第 3 子の出生に向けたきめ細かい子育て支援	8
第 1 子対策	8
第 2 子対策	10
第 3 子対策	11
すべての子どもたちに	11
2 子ども・若者の仲間づくりと豊かな人間性の涵養	15
3 家庭を支える地域ぐるみの子育て支援の推進	17
4 出産で離職した女性の再就業を支援	19
5 児童虐待防止対策の徹底	20
少子対策・子育て支援関連施策の体系と主な事業の予算額	24
新ひょうご子ども未来プラン 計画 2 年目の取組状況	30
少子対策・子育て支援関連相談窓口	33

新ひょうご子ども未来プラン プログラム2012の推進

～ 家庭・地域・職場で包む、安心と喜びの子育て支援～

平成 22 年の県の合計特殊出生率は、前国勢調査年である平成 17 年の 1.25 から 0.16 ポイント増加した 1.41 で、全国順位も 38 位から 36 位に上昇しています。

また、平成 23 年の県の出生数は 47,974 人で全国の減少幅(1.95%)より少ない 1.17%にとどまっています。

しかし、今後も 20～30 歳代の女性人口の減少が続くため、少子対策・子育て支援の更なる充実・強化が求められます。

年度		H17	H22	H23	前年同期比
出生数	兵庫	47,951 人	48,541 人	47,974 人	1.17%
	全国	1,090,237 人	1,102,050 人	1,080,562 人	1.95%
合計特殊出生率	兵庫	1.25(38 位)	1.41(36 位)		
	全国	1.26	1.39		

資料：兵庫の統計 推計人口(県統計課)、人口動態統計速報(厚生労働省)

県では引き続き、新プランの出生数目標 24 万人の達成に向け、「新ひょうご子ども未来プラン」の年度別行動プログラムを策定し、社会情勢の変化や新たな課題に対応した更なる取組を進めていきます。

「プログラム 2012」では、特に下記の 5 点に重点を置き、少子対策・子育て支援に取り組んでいきます。

第 1 子・第 2 子・第 3 子の出生に向けたきめ細かい子育て支援

第 1 子出生への支援として、出会い・結婚や若者の就業支援、第 2 子出生への支援として育児不安の解消や父親の育児参加、第 3 子出生への支援として経済的負担の軽減を図るなど、それぞれの段階に対応したきめ細かな少子対策・子育て支援の取組を進めます。また、すべての子どもに対する子育て環境を整備するため、保育所、幼稚園、認定こども園等の充実を図ります。

子ども・若者の仲間づくりと豊かな人間性の涵養

日本の高校生は海外と比較して自己肯定感が低い傾向があると言われており、また体験豊富な子ほど自立的な行動習慣が身につく傾向にあることから、子どもの冒険ひろばや若者ゆうゆう広場等の更なる充実を図るとともに、道徳教育など豊かな人間性を育む取組を進めます。

家庭を支える地域ぐるみの子育て支援を推進

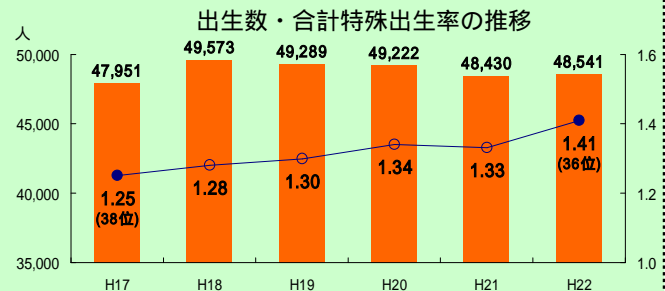
核家族化や地域との結びつきの希薄化による家庭の子育て力低下に対し、子育て応援ネットをはじめ、地域団体や NPO、職域団体・企業等と連携した協働事業の実施、地域の子育て支援人材の養成など、家庭を支える地域ぐるみの子育て支援を進めます。

出産で離職した女性の再就業を支援

県の 30 歳代以降の女性労働力率は全国と比べて低くなっており、就業を希望しながら実際に就業できない女性たちを対象に、ひょうご女性再就業応援プログラムを通じ、出産・育児などにより一度離職した人たちの再就業を支援します。

児童虐待防止対策の徹底

増加する児童虐待に対し、地域団体と連携した見守り強化や市町相談体制の強化、こども家庭センターの体制の強化等を図ります。



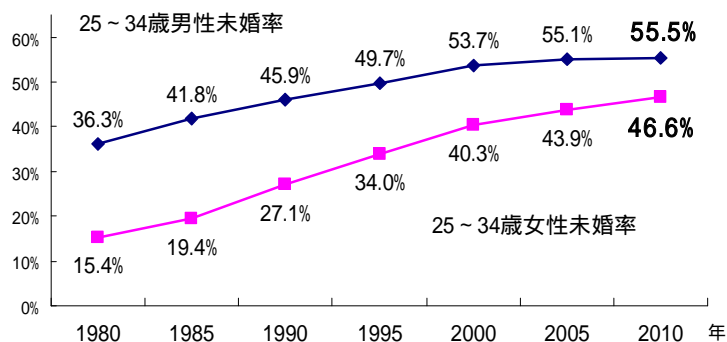
(注) : 国勢調査年以外の年で推計値)

資料：推計人口(県統計課) 人口動態統計(厚生労働省)

1 第1子・第2子・第3子の出生に向けたきめ細かい子育て支援

県の合計特殊出生率はH22に1.41まで上昇しましたが、出生率の高い20～30代女性人口は今後5年間で約13%減少し、その後もさらに減少が進みます。

25～34歳男女の未婚率（県）



資料：総務省「H22 国勢調査」

出生に影響を及ぼす主要要素

第1子	・子育てしながら就業継続できる見通し ・仕事と家庭生活の調和
第2子	・夫婦間の家事・育児の分担(父親の育児参加) ・育児不安
第3子	・教育費の負担感

資料：内閣府「H21 版少子化社会白書」

【第1子】

出会い・結婚支援事業 [137,206 千円] (健康福祉部)

社会全体で出会い・結婚を応援するため、ひょうご出会いサポートセンターの全県センターとともに、地域出会いサポートセンター(10か所)にコーディネーター11人、サポーター25人を配置し、出会いイベント・婚活セミナー、お見合い等を実施

19～23 成婚数 319 組

若者しごと倶楽部の設置・運営 [21,712 千円] (産業労働部)

大学生や若年失業者を対象に、職業相談、キャリアカウンセリング、セミナー等による一貫したきめ細かな就職支援を実施

拡ひょうご仕事と生活センター [87,769 千円] (産業労働部)

ワンストップ相談、相談・実践支援、企業顕彰、啓発・情報発信等を実施し、企業等におけるワークライフバランスの具体化に向けた取り組みを支援

【第2子】

新子連れママ応援事業 [4,794 千円]

(企画県民部)

子育てにより孤立しがちな乳児連れの母親が参加できるセミナー等を開催

拡乳幼児子育て応援事業 [690,976 千円]

(企画県民部・健康福祉部)

在宅児童とその親を対象に、子育ての悩み相談や、食育やしつけ教室など親の体験活動や児童の体験保育の機会の提供、事例発表会等を実施

民間保育所 23 341 か所 24 441 か所

私立幼稚園(2歳児) 23 191 か所 24 233 か所

私立幼稚園(0～1歳児) 23 22 か所 24 42 か所

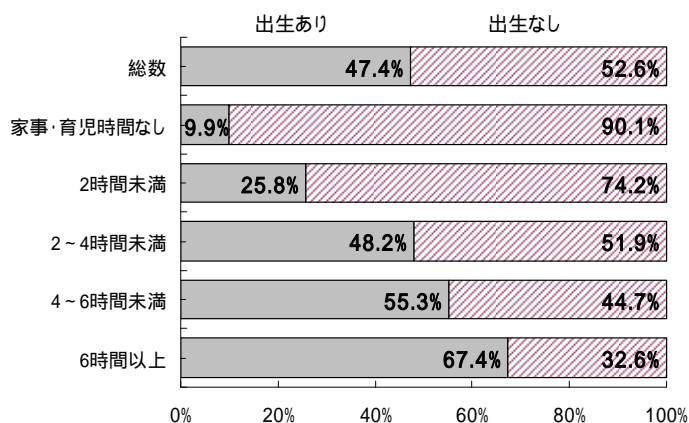
父親の子育て参画推進事業 [5,134 千円]

(企画県民部)

お父さん応援講座の開催、お父さん応援事例集の作成、地域の祖父づくりモデル事例の開発等を実施

夫の休日の家事・育児時間が長くなるほど、第2子以降の生まれる割合が高くなる。

夫の休日の家事・育児時間別にみた第2子以降の出生の状況



資料：厚生労働省「第9回21世紀成年者縦断調査」(H24)

【第3子】

拡 多子世帯保育料軽減事業 [317,205 千円] (健康福祉部)

多子世帯の子育てにかかる経済的負担の軽減を図るため、第3子以降の保育料の一部助成を拡充

対象児童：保育所、幼稚園、認定こども園、事業所内保育施設、院内保育施設を利用する第3子以降の児童

対象世帯： 保 育 所：所得税額 96,600 円以下の世帯

幼稚園等：市町民税所得割額 119,000 円以下の世帯

補 助 額：²³ 保護者負担 6,000 円/月超 ²⁴ 保護者負担 5,000 円/月超

3歳未満児 ²³ 4,500 円/月 限度に補助 ²⁴ 5,500 円/月 限度に補助

3歳以上児 ²³ 3,000 円/月 限度に補助 ²⁴ 4,000 円/月 限度に補助

新 子どものための手当の支給 [14,317,000 千円] (健康福祉部)

中学校修了までの子どもを対象に、子どものための手当を支給

対 象：中学校修了前の子ども

支 給 額：3歳未満：一律 15,000 円/月

3歳以上小学校修了前 第1子・2子：10,000 円/月

第3子以降：15,000 円/月

中学生：一律 10,000 円/月

所得制限世帯：一律 5,000 円/月 (所得制限：基準額 年収 960 万円 (夫婦、子ども 2 人))

【すべての子どもたちに】

(1) 保育所等の整備

拡 保育所等整備事業 [3,781,334 千円] (健康福祉部)

保育所の新設・増改築等による定員増、老朽施設の改修等

²³ 63 か所 (うち創設 11)、定員 2,500 人増 ²⁴ 53 か所 (うち創設 21)、定員 2,500 人増

拡 私立幼稚園における保育の充実 [545,831 千円] (企画県民部)

長時間等預かり保育推進事業への移行に向けた新たな取組など、私立幼稚園における預かり保育の充実・強化

拡 認定こども園の設置推進 [403,774 千円] (企画県民部・健康福祉部)

²³ 4 月・60 か所 ²⁴ 4 月・72 か所 ²⁵ 4 月・90 か所

拡 ひょうご放課後プラン事業 [1,080,653 千円] (健康福祉部・教育委員会)

児童クラブ型：²³ 814 クラブ ²⁴ 831 クラブ 子ども教室型：²³ 360 教室 ²⁴ 417 教室

(2) 親子の仲間づくり、子育ての悩み相談や交流の場づくり

まちの子育てひろば事業 [60,261 千円] (健康福祉部)

子育ての悩み相談など専門家の派遣や情報提供、ネットワークづくりなどでまちの子育てひろばを支援

・ ²³ 2097 か所

子育てほっとステーション設置事業 [9,000 千円] (健康福祉部)

商店街の空き店舗等に親子がくつろげるたまり場等を設置するための経費の一部を助成

・ ²³ 34 か所 ²⁴ 40 か所

(3) 医療費等の子育て家庭の負担軽減

・ 乳幼児等・こども医療費の助成 [3,602,463 千円] (健康福祉部)

医療保険による入院医療費 (中学 3 年まで)、通院医療費 (小学 6 年まで) の給付が行われた場合に、その自己負担額の一部を助成

(4) 障害児等への支援

・ 新 県立こども発達支援センター (仮称) 運営事業 [20,643 千円] (健康福祉部)

発達障害児の早期発見、支援体制を強化するため、県立こども発達支援センター (仮称) を設置

2 子ども・若者の仲間づくりと豊かな人間性の涵養

- ・日本の高校生は米・中・韓の高校生と比較し、自己肯定感が低い傾向にあります。(日本青少年研究所「高校生の心と体の健康に関する調査」)
- ・また、体験を多く行っている青少年ほど、他者への思いやりや積極性などの自立的行動習慣が身につけており、自己肯定感も高い傾向にあります。(国立青少年教育振興機構「青少年の体験活動等と自立に関する実態調査」)

子どもの冒険ひろば事業の推進 [26,200 千円] (企画県民部)

ひろば中間支援団体への支援(800千円×29)、ひろばリーダー研修
23483か所(広域29か所) 24500か所(広域29か所)

新若者ゆうゆう広場事業の推進 [10,074 千円] (企画県民部)

広場の中間支援機能を強化(300千円×20) 2345か所 2460か所

地域子ども・若者育成支援推進事業 [28,781 千円] (企画県民部)

県民局毎の子ども・若者サポーター10人による地方青少年本部等青少年活動の支援

「ひょうご暮らしの親子塾」事業 [7,713 千円] (健康福祉部)

親子向けの消費生活講座を開催

次世代消費者力アップ事業 [8,000 千円] (健康福祉部)

子ども・親子・若者など次世代の消費者力向上に向けたイベント、講演会等の開催

兵庫版道徳教育副読本配布事業 [20,295 千円] (教育委員会)

「道徳の時間等」での学びの他、家庭においても活用できるよう道徳教育副読本を作成・配布

3 家庭を支える地域ぐるみの子育て支援の推進

- 15歳未満の親族がいる世帯の県の三世代同居率がH7の22.6%からH22には13.5%へと減少するなど家庭の子育て力が低下しています。家庭の子育て力を向上するため、地域ぐるみでの子育て支援を推進します。

拡 子育て応援ネットの推進 [24,550 千円] (健康福祉部)

地域の女性団体等がネットワークを組み、登下校時の声かけや子育て支援のイベント等を行うとともに、虐待・育児不安等のSOSをキャッチして関係機関につなぐ活動を推進

地域団体との協働による見守りと子育て支援 [6,371 千円] (健康福祉部・企画県民部)

子育て応援協定に基づき、婦人会、いずみ会、愛育連合会の「専門性」「独自性」を活かした地域における子育て支援活動を推進

拡 まちの保健室推進事業 [6,440 千円] (健康福祉部)

県看護協会と協働し、身近な場所で健康相談や子育て相談を実施 23567か所 24595か所

県医師会との子育て支援協働事業 [6,277 千円] (健康福祉部)

子どもの病気に対する親の不安感を解消し、児童虐待を防止するため、フォーラム開催、病気への対処方法の手引き作成等を実施(県医師会委託)

親子歯の健康づくり事業 [3,000 千円] (健康福祉部)

各地域における歯の健康づくり講座開催、歯の健康づくりリーフレット作成等を実施(県歯科医師会委託)

まちかど相談薬局ママサポート事業 [2,000 千円] (健康福祉部)

各薬局におけるママサポート薬剤師(23300人)による子どもの薬や健康に関する相談助言を実施(県薬剤師会委託)

NPOと行政の子育て支援会議 [20,086 千円] (健康福祉部)

子育て支援NPO・グループ等と行政が協働し、子育てボランティア活動等の一層の広がりを支援

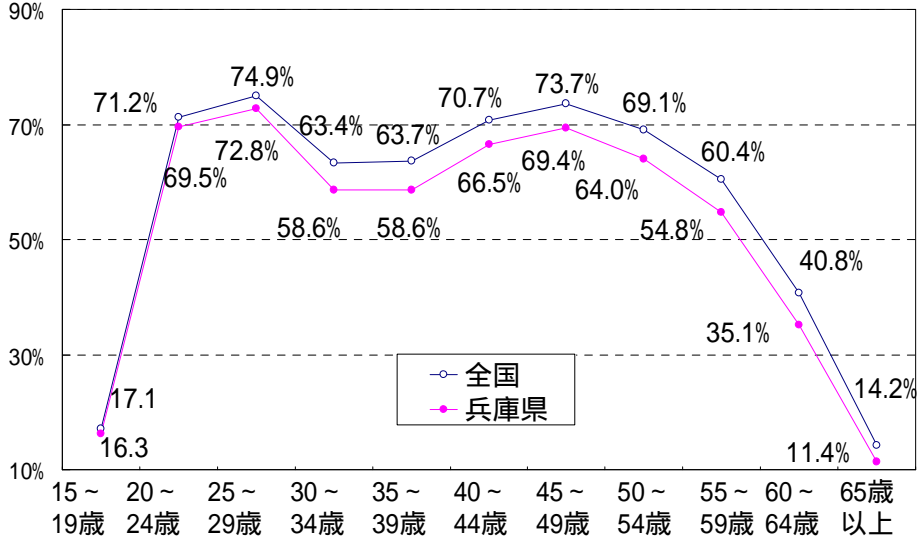
ひょうご家庭応援県民運動の推進 [849 千円] (企画県民部)

県民一人ひとりが家族・家庭の大切さを考え、きずなを深めるための県民運動の展開を支援

4 出産で離職した女性の再就業を支援

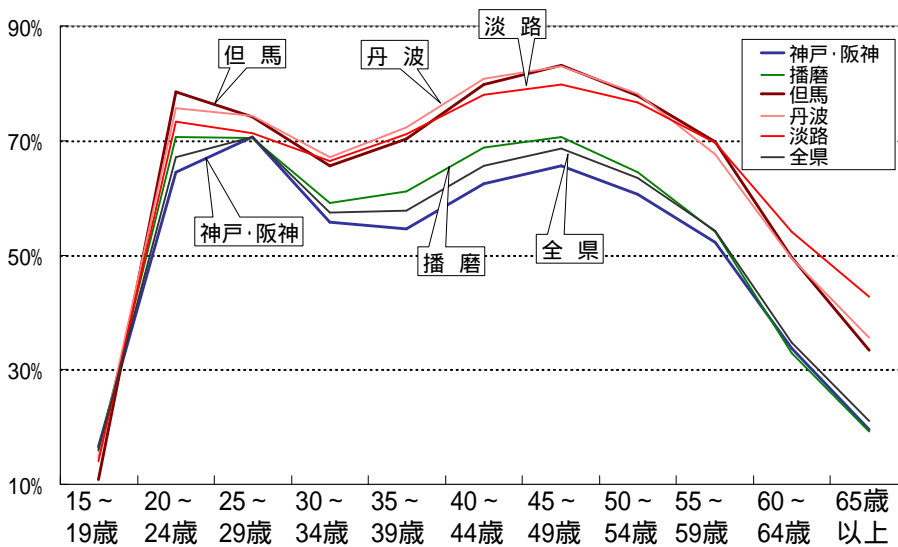
県の30代以降の女性の労働力率は全国と比べ低く、就業継続、結婚・出産・子育て後の再就業への支援が必要です。

年齢階層別の女性労働力率(兵庫県、全国)(平成17年)



資料：H17年国勢調査

年齢階層別の女性労働力率(平成17年)



資料：H17年国勢調査

30~40歳代子育て世代女性の働き方の理想と現実

30~40歳代子育て世代女性	働きたい	働いている
子どもが3歳以下	42.4%	25.1%
子どもが4歳~就学前	72.3%	37.4%
子どもが小学生	90.6%	44.1%

資料：内閣府「女性のライフプランニング支援に関する調査」(H19)

～ひょうご女性再就業応援プログラム～

県立男女共同参画センターに「女性就業相談室」を開設し、相談から再就職セミナーまで切れ目のない支援を行い、女性の再就業を支援

県立男女共同参画センター女性就業相談室

拡 ママの就業サポート事業
[15,352千円](企画県民部)
・ママの働き方相談会(45回)
一時保育付き、少人数制、
子の年齢別・希望業種別
・女性就業支援員(2人)
・保育支援員(1人)
・求人情報検索パソコン

チャレンジ相談事業
[1,060千円](企画県民部)
・キャリアアドバイザー
による個別相談
(週1日)

拡 女性就業いきいき応援事業
[5,615千円](産業労働部)
・女性向け再就業セミナー
長期:15日×2回
中期:5日×3回
短期:4日×5回
開業(起業):5日×1回
在宅ワーク:1日×2回
営業準備:3日×2回
～ は一時保育付き

再就業へ

・保育所、認定
こども園
・放課後児童
クラブ
・病児・病後児
保育 など

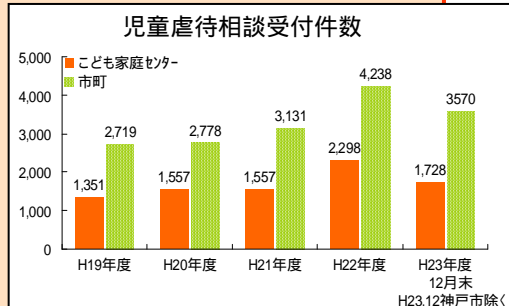
育児・介護等離職者再雇用助成金事業 [21,000千円](産業労働部)
育児・介護等により離職した人を正社員として再雇用した事業主に助成金を支給
・支給額:500千円/人 (短時間勤務正社員の場合は250千円/人)

5 児童虐待防止対策の徹底

(1) 市町の体制整備の支援 (健康福祉部)

- ・児童福祉法改正を踏まえた市町の対応マニュアルの改訂指導
マニュアル未改訂 17市町(9市8町)
- ・市町要保護児童対策地域協議会の運営標準化
- ・児童家庭相談、要対協運営のための職員体制の強化

新 市町・県連携アドバイザー(5人)の配置 [11,171千円]
各こども家庭センターへの配置による市町指導
安心こども基金を活用した市町専門職員の増員等
[200,000千円]



(2) こども家庭センターにおける親・家族等アセスメント能力の強化 (健康福祉部)

拡 心理担当職員の配置 [27,565千円]
心理担当職員を増員(237人 2411人)し、虐待をした親や家族等への診断評価・指導体制強化
こども家庭センター職員研修強化 [1,785千円]
親面接対応やリスクアセスメント能力向上のための実践的研修の充実

(3) ハイリスク家庭の早期発見とフォローの徹底

医療機関向け等児童虐待対応実践研修会の実施 [1,276千円](健康福祉部)
医療関係者向け23年度作成冊子による研修強化(兵庫県医師会委託)
新 ハイリスク妊産婦の早期発見、早期支援体制の構築 [3,809千円](健康福祉部)
妊産婦の相談に応じる保健師・助産師等の相談技術向上を支援(日本助産師会兵庫県支部委託)
乳幼児ハイリスク家庭の早期フォロー事業 [5,070千円](健康福祉部)
未熟児訪問等の市町移行(H25.4)準備のため、市町保健師に対する研修を実施

(4) 里親等社会的養護の拡充

- ・ 新里親制度普及啓発研修事業 [19,819 千円] (健康福祉部)
里親制度の普及啓発による新たな里親の開拓と、里親家族への支援を拡充

(5) 地域における見守り支援体制の強化

- ・ 拡ひょうごオレンジネット推進事業 [12,017 千円] (健康福祉部)
児童委員、主任児童委員による地域の見守り活動、活動事例集作成、研修会等の実施を支援(県民生委員児童委員連合会委託)

(参考)

(1) 出生数

平成 17 年に少子対策本部を設置して以降、県内の出生数は、5 万人近い水準で推移しており、平成 23 年は 47,974 人となっています。

単位：人、%

区 分	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年
兵庫県	47,951	49,573	49,289	49,222	48,430	48,541	47,974
増減率	5.28	+ 3.38	0.57	0.14	1.61	+ 0.23	1.17
全国	1,090,237	1,122,278	1,120,937	1,123,455	1,100,514	1,102,050	1,080,562
増減率	4.19	+ 2.94	0.12	+ 0.22	2.04	+ 0.14	1.95

(資料：兵庫県：兵庫の統計 推計人口、全国：厚生労働省 人口動態統計速報)

(2) 合計特殊出生率

本県の平成 22 年(国調年)の合計特殊出生率は、全国平均 1.39 を 0.02 上回る 1.41 となり、全国順位も前回の国勢調査年(H17)の 38 位から 36 位に上昇しました。

区 分	H12	H17	H22
兵庫	1.38	1.25	1.41
順位	38 位	38 位	36 位
全国	1.36	1.26	1.39

(資料：厚生労働省 人口動態統計)

(参考) 県の国勢調査年以外の合計特殊出生率(推計値)と全国順位

区 分	H18	H19	H20	H21
合計特殊出生率	1.28	1.30	1.34	1.33
全国順位	36 位	36 位	35 位	34 位

平成 24 年度の主な事業内容

1

第1子・第2子・第3子の出生に向けたきめ細かい子育て支援

出生率の高い 20～30 代女性の減少を見据え、第 1 子対策として、出会い・結婚支援や若者の就業支援、第 2 子対策として、父親の子育て参画や母親の育児不安解消、第 3 子対策として経済的負担の軽減などに重点的に取り組むとともに、保育所等の整備や親子の仲間づくり、子育ての悩み相談や交流の場づくり、障害児等への支援など全ての子どもへの支援を進めます。

第1子対策

(1) 出会い結婚支援事業 [137,206 千円] (健康福祉部)

社会全体で出会い・結婚を応援するため、ひょうご出会いサポートセンター(県青少年本部内)・地域出会いサポートセンター(10か所)で、「ひょうご出会い支援事業」を展開します。

- ・ 出会い支援のコーディネーター(11人)、サポーター(25人)の配置
- ・ 団体会員・個人会員・はばタン会員(お見合い紹介を希望する会員)の募集
- ・ 出会いイベントの実施: 会員を対象に食事会やバーベキュー等イベントを実施 [250 回]
19～23 成婚数 319 組

(2) 若者しごと倶楽部の設置・運営 [21,712 千円] (産業労働部)

厳しい雇用環境に置かれた若年求職者等に対し、アドバイザーによる職業相談、相談員によるカウンセリングや就職までのきめ細かな支援を行うワンストップサービスを提供します。

(3) (拡) ふるさと人材確保応援事業 [6,277 千円] (産業労働部)

経済団体・自治会・学校・市町・ハローワークなどで構成する地域人材確保協議会を設置し、各地域の実情に応じた Uターンや地域内定着の促進に取り組みます。

- ・ 実施地域: 但馬、丹波、淡路、北播磨(24～)、西播磨(24～)

(4) (拡) ひょうご仕事と生活センター事業の実施 [87,769 千円] (産業労働部)

「ひょうご仕事と生活センター」において、ワンストップ相談、相談・実践支援、企業顕彰、啓発・情報発信等を実施します。

- ・ 経営者協会・商工会議所・商工会と連携したセミナー等の開催
- ・ ワークライフバランスフェスタの開催
- ・ 学生向け事例集(ワークライフバランス企業事例集)の作成

(5) (拡) 中小企業育児休業・介護休業代替要員確保支援事業の実施 [200,000 千円]
 (産業労働部)

中小企業が育児休業・介護休業取得者の代替要員を雇用した場合に、その賃金の一部を助成します。

- ・対象事業主：常時雇用する労働者が 300 人以下の事業主
- ・支給要件：常時雇用する労働者 20 人（中小企業については 100 人）以下の県内事業所において育児休業・介護休業中の代替要員を新たに確保
- ・支給額：代替要員の賃金の 1/2（上限 100 千円/月、総額上限 1,000 千円）
- ・件数：200 件程度（1 事業所年間 2 人まで）

(6) 事業所内保育施設整備推進事業の実施 [137,000 千円] (健康福祉部)

子どもを育てながら働く人のために、事業所の敷地内や近接地、通勤上の駅前等に小規模保育施設(3 ~ 9 人) を設置する事業主に設置経費の一部を助成します。

- ・事業所内設置型
 [限度額：整備費 7,500 千円、補助率：1/2、件数：10 件]
 - ・駅前等設置型
 [限度額：整備費 7,500 千円、賃料 2,500 千円、補助率：1/2、件数：5 件]
- 2344 か所 2459 か所

(7) 妊婦健康診査費の補助 [1,713,640 千円] (健康福祉部)

妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図るため、妊婦健診の実施主体である市町の取組を支援します。

- ・補助額：市町公費負担額（5 回超相当分）× 1/2

(8) 特定不妊治療費助成の拡充 [334,227 千円] (健康福祉部)

医療保険が適用されない特定不妊治療（顕微授精・体外受精）に要する費用の一部を助成します。

助成額	15 万円（1 回あたりの上限額）
助成回数	初年度：年 3 回まで 2 年目～：年 2 回まで通算 10 回
助成年限	通算 5 か年度
所得制限	夫婦合算した前年の所得額 730 万円未満

第2子対策

(1) (新)子連れママ応援事業 [4,794 千円] (企画県民部)

子育てにより孤立しがちな乳児連れの母親が参加できるセミナーを開催し、孤立感を解消し、社会とのつながりの中で様々なチャレンジに向けた準備ができるよう応援します。

(2) (拡)乳幼児子育て応援事業の拡充 [690,976 千円] (企画県民部・健康福祉部)

在宅児童とその親を対象に、子育ての悩み相談や、食育やしつけ教室など親の体験活動や児童の体験保育の機会の提供、事例発表会等を実施します。

内容	実施か所の拡大(予定)	
在宅0~2歳児・その親を対象に民間保育所で実施	23 341 か所	24 441 か所
在宅2歳児・その親を対象に私立幼稚園で実施	23 191 か所	24 233 か所
在宅0~1歳児・その親を対象に私立幼稚園で実施	23 22 か所	24 42 か所

(3) 父親の子育て参画推進事業 [5,134 千円] (企画県民部)

父親向けの子育て講座の実施、地域ぐるみの子育て支援の担い手としてシニア男性の活躍を広げるためのモデル事例の開発等を行います。

- ・「お父さんの応援講座」の開催(20 か所)
- ・「お父さん応援事例集」の作成
- ・地域の祖父づくりモデル事例の開発

(4) 子育て応援企業との協定締結事業の推進 [409 千円] (健康福祉部)

安心して子どもを産み育てることのできる環境の整備や、地域における様々な子育て支援を行う企業・事業所、地域団体、職域団体等と県が協定を締結し、社会全体での子育て支援を推進します。

- ・協定締結数：978 社 36 団体(24年3月)

(5) 働く場における子育て応援プロジェクト [1,473 千円] (健康福祉部)

仕事と子育ての両立しやすい職場環境づくりを促進するため、両立支援ワークショップや先進事例発表会等を開催します。

- ・両立支援ワークショップ：子育て応援協定締結企業の担当者対象
- ・先進事例発表会：各企業経営者等対象(県経営者協会等と連携)

第3子対策

(1) (拡)多子世帯保育料軽減事業 [317,205 千円] (健康福祉部)

多子世帯の子育てにかかる経済的負担を軽減するため、第3子以降が利用する場合の保育料の一部助成を拡充します。

- ・対象児童：保育所、幼稚園、認定こども園、事業所内保育施設または院内保育施設を利用している第3子以降の児童
- ・対象世帯：保育所：所得税額 96,600 円以下の世帯
幼稚園等：市町民税所得割額 119,000 円以下の世帯
- ・補助額：²³保護者負担 6,000 円/月超 ²⁴保護者負担 5,000 円/月超
3歳未満児 ²³4,500 円/月 限度に補助 ²⁴5,500 円/月 限度に補助
3歳以上児 ²³3,000 円/月 限度に補助 ²⁴4,000 円/月 限度に補助

(2) (新)子どものための手当の支給 [14,317,000 千円] (健康福祉部)

子どもを養育している家庭等の生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するため、中学校修了前の子どもを対象に子どものための手当を支給します。

- ・対象：中学校修了前の子ども
- ・支給額：3歳未満：一律 15,000 円/月
3歳以上小学校修了前 第1子、2子：10,000 円/月、第3子以降：15,000 円/月
中学生：一律 10,000 円/月
所得制限世帯：一律 5,000 円/月
- ・所得制限：基準額 年収 960 万円(夫婦、子ども 2 人) 平成 24 年 6 月分から適用
- ・負担割合：国 4/6、県 1/6、市町 1/6 (事業主負担分を除く)

すべての子どもたちに

(1) (拡)保育所等の整備・運営の推進 (健康福祉部)

保育所等整備事業 [3,781,334 千円]

保育需要に対応するため、保育所の新設や増改築による定員増、都市部における賃貸物件による保育所整備等を推進します。

²⁴53 か所(うち創設 21)、定員 2,500 人増

- ・民間保育所施設整備：50 か所
- ・賃貸物件による保育所整備事業：10 か所
- ・子育て支援のための拠点施設の施設整備費の補助：2 か所

保育所の運営 [3,475,894 千円]

民間保育所における保育の実施に要する経費の 1/4 を助成します。

- ・助成か所数：²⁴261 か所

(2) (拡) 多様な保育事業の実施 (健康福祉部)

延長保育事業 [855,348 千円]

認可保育所の開所時間を超えた保育を支援します。

・実施か所数 : 24 237 か所

特定保育事業 [14,100 千円]

パートタイム勤務等で一定程度 (概ね月 64 時間以上) 保育を必要とする児童を受け入れる施設へ助成します。

・実施か所数 : 24 14 か所

休日保育事業 [15,594 千円]

日曜・祝日に、保育士 2 人以上の体制で、保育を必要とする児童を受け入れる施設へ助成します。

・実施か所数 : 24 17 か所

一時預かり保育 [子育て支援交付金事業]

保護者の急病や入院等に伴う一時的な預かりや、パートタイム勤務など保護者の多様な就業形態に応じた保育サービスを提供します。

・実施か所数 : 23 435 か所

(3) 私立幼稚園における保育の充実 (企画県民部)

(拡) 私立幼稚園預かり保育推進事業 [344,020 千円]

保育時間終了後も園児を預かる「預かり保育」を実施する私立幼稚園に対して助成します。

・実施か所数 : 24 平日 218 か所、休業日 6 か所、長期休業日 102 か所

(新) 預かり保育延長促進事業 [8,400 千円]

平日において、7 時から 19 時までの預かり保育に加えて、1 時間以上預かり保育を実施する園に対して助成

・対象見込か所数 : 24 28 か所

長時間等預かり保育推進事業 [164,869 千円]

通常の預かり保育 (4 時間) に加え、早朝・夕方や土曜日、長期休業日に預かり保育を実施する園に対して助成します。

・実施か所数 : 24 7 時 ~ 19 時以降 47 か所、7 時 ~ 20 時以降 11 か所

(新) 長時間等預かり保育移行促進事業 [28,542 千円]

長時間等預かり保育推進事業への移行を促進するため、平日及び夏休み等の長期休業日において預かり保育を実施する園に対して助成します。

・実施か所数 : 7 時 ~ 19 時以降 10 か所、7 時 ~ 20 時以降 5 か所

(4) (拡) 認定こども園の設置推進 [403,774 千円] (企画県民部・健康福祉部)

都市部の待機児童対策や郡部における子どもの育ちに必要な集団の場づくりのために、保育所機能と幼稚園機能、地域の子育て支援機能をあわせもつ認定こ

ども園の設置を推進します。

区分	23年4月1日現在	24年4月1日(予定)	25年4月1日(予定)
県内認定数	60か所(全国第2位)	72か所	90か所

(5) (拡)ひょうご放課後プラン事業の推進 [1,080,653 千円]

(健康福祉部・教育委員会)

放課後の子どもの安全・安心な活動のため、ニーズのある全小学校区で放課後児童クラブ、放課後子ども教室等の取組を推進します。

- ・児童クラブ型 23 814 クラブ 24 831 クラブ(目標)
- ・子ども教室型 23 360 教室 24 417 教室(目標)

クラブ数・教室数は政令市・中核市含む

(6) ファミリーサポートセンター事業の拡大 [5,104 千円] (健康福祉部)

育児の援助を行いたい人と援助を受けたい人をつなぎ、一時預かり等の相互援助活動を行うファミリーサポートセンター事業を推進します。

また、ファミリーサポートセンター事業未実施市町等による事業着手、事業拡大のための取組を支援します。

- ・実施市町数：23 28 市町 24 30 市町(予定)

(7) (拡)病児・病後児保育の支援 [57,957 千円] (健康福祉部)

病児・病後児保育推進事業

保護者がやむを得ず病気・病後の子どもを看ることができない場合の病児・病後児保育を支援します。

- ・医療機関型 23 19 か所 24 22 か所
- ・保育所・児童福祉施設オープン型 23 20 か所 24 22 か所

か所数は政令市・中核市含む

ファミリーサポートセンターによる病児・病後児預かり

県内各市町の運営によるファミリーサポートセンターにおいて病児・病後児の預かりを実施します。

- ・病児・病後児預かり：2 市町 病後児預かり：21 市町

(8) まちの子育てひろば事業の推進 [60,261 千円] (健康福祉部)

子育て中の親子が気軽に集い、仲間づくりを通して子育ての悩みを話し合ったり、お互いに情報交換ができる場として、保育所、幼稚園、公民館等で開設されているまちの子育てひろばの活動を、子どもの悩み相談など専門家の派遣や情報提供、ネットワークづくりなどで広域的に支援します。〔23 2,097 か所〕

- ・まちの子育てひろばコーディネーターによる活動支援、「動く・こどもの館号」の派遣、ひろばアドバイザーの派遣、交流会・研修会の実施(10 か所)等

(9) 子育てほっとステーション設置事業 [9,000 千円] (健康福祉部)

子育て中の親子が気軽に買い物などに出かけやすい環境を整備するため、商店街の空き店舗等を活用し、親子がくつろげるたまり場等を設置するための経費の一部を助成します。〔23 34 箇所 24 40 箇所〕

(10) (拡)「まちかど子育て相談員」事業 [8,136 千円] (健康福祉部)

地域の身近なところで、子育てに悩む親の相談にのるとともに、個々の子育て家庭が必要とする子育て支援情報を提供する「まちかど子育て相談員」を養成します。〔養成数²³ 121 人〕

・養成講座：10 箇所

(11) 小児医療体制の充実 (健康福祉部)

小児救急医療相談窓口の運営 [56,919 千円]

小児救急患者家族からの電話相談体制を整備します。

- ・県下全域対象の小児救急医療相談（#8000）の実施
- ・地域における相談窓口を県下全圏域に設置

小児科救急対応病院群輪番制の運営 [80,580 千円]

小児科医・入院体制等を確保した病院による夜間・休日の輪番制を実施（県内全圏域）します。

・参加病院：47 病院

(12) 乳幼児等・こども医療費助成事業の実施 [3,602,463 千円] (健康福祉部)

子育て世代が安心して子育てできるよう、医療保険による給付が行われた場合に、その自己負担額の一部を助成します。

乳幼児等医療費助成事業

公費負担割合 県 1/2 市町 1/2

対象	区分	負担(限度)額
小学3年までの乳幼児等	入院医療費	定率1割、月額3,200円（低所得者は2,400円）
	通院医療費	1医療機関等当たり1日800円（低所得者は600円）、月2回まで

こども医療費助成事業

対象	区分	負担額
小学4年～中学3年までの児童	入院医療費	定率2割 公費負担割合 県 10/10
小学4年～6年までの児童	通院医療費	定率2割 公費負担割合 県 1/2 市町 1/2

- (13) ワクチン接種緊急事業の推進 [2,609,760 千円](健康福祉部)
 子宮頸がん及び乳幼児の細菌性髄膜炎の予防を目的として、市町が実施するワクチン接種にかかる費用の一部を補助します。
 ・負担割合：県 1/2 (全額ワクチン接種緊急事業基金) 市町 1/2
 ・対象事業：子宮頸がん予防ワクチン〔中学1年～高校1年女子3回〕
 ヒブワクチン〔0歳児3回、1～4歳児1回〕
 小児用肺炎球菌ワクチン〔0歳児3回、1歳児2回、2～4歳児1回〕
- (14) (新)県立こども発達支援センター(仮称)の設置 [20,643 千円](健康福祉部)
 発達障害児の早期発見、支援体制を強化するため、県立こども発達支援センター(仮称)を設置します。
 ・診断・診療、療育(リハビリ)の実施、出張発達健康相談、派遣発達支援(療育機関づくりへの支援) 研修、情報提供・市町助言
 ・場所：県立清水が丘学園(明石市内)に併設
- (15) (拡)5歳児発達相談事業 [7,880 千円](健康福祉部)
 1歳6か月児健康診査及び3歳児健康診査における問診や相談技術の向上を図るための研修と、市町における5歳児発達相談事業を支援します。
 ・乳幼児健診マニュアル普及研修の実施(2回)
 ・市町における5歳児発達相談に対する支援(8市町) 等

2

子ども・若者の仲間づくりと豊かな人間性の涵養

子ども・若者の仲間づくりと体験活動支援に向け、子どもの冒険ひろば、若者ゆうゆう広場等の更なる充実を図るとともに、道徳や文化学習など豊かな人間性を育む教育を推進します。

- (1) 子どもの冒険ひろば事業の推進 [26,200 千円](企画県民部)
 身近な地域の大人が子どもたちを見守り、安心して自由に遊べる場として「子どもの冒険ひろば」の中間支援団体への助成や、ひろばを支える人材の養成、ひろば関係者の一層の交流促進に取り組み、地域ぐるみの子育てを推進します。
 [23 483 か所(う5広域拠点29か所) 24 500 か所(目標、う5広域拠点29か所)]
 ・子どもの冒険ひろばの中間支援団体への支援
 助成額 800 千円 / 団体
 助成団体数 29 団体
 ・ひろばリーダー研修の実施(延べ30回程度)、ひろば交流会の開催 等

(2) (新)若者ゆうゆう広場事業の推進 [10,074 千円](企画県民部)

子ども・若者(主に中高生)が気軽に安心して立ち寄り、地域の大人が子ども・若者を見守る場所として、「若者ゆうゆう広場」の中間支援機能を強化します。

また、子ども・若者ひろば相談員による相談機能の充実・強化、活動事例の紹介などに取り組みます。

[23 45 か所 24 60 か所(目標)]

・若者ゆうゆう広場の中間支援機能の強化

助成額 300 千円 / 団体

助成団体数 20 団体

・活動事例の紹介や情報誌の発行、子ども・若者ひろば相談員の設置 等

(3) 地域子ども・若者育成支援推進事業 [28,781 千円](企画県民部)

地域の実情に応じた子ども・若者に関する喫緊の課題解決を図るため、「子ども・若者サポーター」を配置し、地域団体や地域住民等との連携・協力の下、児童虐待防止対策の強化など、多様な取り組みを推進します。

・子ども・若者サポーター：10人

・地域の青少年団体等と連携した児童虐待防止の広報・啓発活動支援、子どもの冒険ひろばや若者ゆうゆう広場の運営支援、地域と連携した事業実施 等

(4) (新)ものづくり体験館体験事業 [7,190 千円](産業労働部)

ものづくり大学校「ものづくり体験館」において、中学生等を対象に職業としてのものづくりの魅力、奥深さを伝えるため、本格的なものづくり体験の機会を提供します。

・ものづくり体験学習：中学生を対象に、熟練技能者によるプロの技の実演と体験指導を実施(12校程度)

・ものづくり体験講座：小中学生等を対象に、親子工作教室などのものづくり講座を開催(3回程度)

(5) 「ひょうご暮らしの親子塾」事業 [7,713 千円](健康福祉部)

小中学生や保護者の消費者問題に対する関心を高めるため、親子向けの楽しく学べる講座を開催します。

・開催場所：コープこうべ集会室等 100 か所

・参加者数：2,000 人

(6) 次世代消費者力アップ事業 [8,000 千円](健康福祉部)

子どもや親子、若者など次世代の消費者力向上を図るため、地域の特性に応じ、地域ぐるみで取り組むイベント、講演会等を実施します。

・実施場所：7 地域

(7) 道徳教育の推進 (教育委員会)

兵庫版道徳教育副読本の印刷・配布 [20,295千円]

「道徳の時間」での学びを中心に家庭での活用など有効活用を図るため、副読本の個人配布を実施します。

道徳教育推進事業の実施 [6,440千円]

児童・生徒に基本的な生活習慣や規範意識、自尊感情などを養うため、兵庫版道徳教育副読本を活用した道徳教育を全県的に推進します。

(8) (新) 高等学校日本の歴史及び文化に係る学習の充実 [3,700 千円] (教育委員会)

日本の歴史や文化に関する教育の充実を図るため、日本の伝統文化の体験学習推進モデル校の指定や副読本の作成などを実施します。

- ・モデル校の指定 (10 校 (平成 24 ~ 25 年度 2 年間継続指定))
- ・副読本「世界と日本(仮称)」の作成
構想委員会・作成委員会の設置 等

3

家庭を支える地域ぐるみの子育て支援の推進

家庭の子育て力の低下に対し、子育て応援ネットをはじめ、地域団体や NPO、職域団体・企業等と連携した子育て協働事業の推進や地域における子育て支援人材の養成など家庭を支える地域ぐるみの子育て支援を進めます。

(1) (拡) 子育て応援ネットの推進 [24,550 千円] (健康福祉部)

県地域女性団体ネットワーク会議(18 団体)を中心に、市町ごとにネットワークを組織し、子育て家庭応援推進員等が登下校時の見守り、声かけや子育てイベント等を行うとともに、SOS サインをキャッチして関係機関につなぐ「子育て応援ネット」の活動を支援するため、新たに専門研修の実施などを支援します。

- ・伝統行事や季節行事など地域ぐるみの子育て支援
- ・SOS キャッチ専門研修の実施
- ・地域における SOS キャッチ活動の啓発強化
- ・SOS キャッチ活動マニュアル・事例集の作成、活動事例発表会の開催
- ・地域ネットワーク交流大会、全県大会の開催

(2) 地域団体等との協働による見守りと子育て支援 [6,371 千円]

(健康福祉部・企画県民部)

親が孤立しないよう子どもを安心して産み育てる環境づくりを行い、虐待の未然防止を図るため子育て応援協定に基づく活動の一層の推進を図ります。

- ・三世代交流体験事業 (婦人会 28 か所)

- ・ひょうご元気アップこども食育事業（県いずみ会 県内 9 か所）
- ・「初めての子育て」応援事業（県愛育連合会 県内 8 か所）

（ 3 ）(拡)まちの保健室の実施 [6,440 千円](健康福祉部)

県看護協会と協働し、子育て中の親子が身近な場で気軽に相談できるよう、住宅の集会所や公民館、スーパーマーケットなど地域の身近な場所で、健康相談や子育て相談を実施します。

- ・開設か所数：²³567 か所 ²⁴595 か所

（ 4 ）職域団体・専門家による子育て支援事業（健康福祉部）

県医師会との子育て支援協働事業 [6,277 千円]

県医師会と協働し、家庭等での子どもの病気への正しい対処方法の普及を進めます。

- ・子どもの病気への対処講座地域開催 [32 回]
- ・対処方法手引の内容拡充 等

親子歯の健康づくり事業 [3,000 千円]

県歯科医師会と協働し、親子への子どもの歯・口腔の健康づくり指導を行います。

- ・子どもの歯の健康づくり地域講座 [20 回]
- ・親子歯の健康づくり実践リーフレット作成・活用 等

まちかど相談薬局ママサポート事業 [2,000 千円]

県薬剤師会と協働し、薬局におけるママサポート薬剤師による家庭での子どもへの投薬指導等を実施します。

- ・「家庭における子どもへの投薬指南書」の作成
- ・ママサポート薬剤師の養成 ²³300 人 ²⁴600 人 等

（ 5 ）NPOと行政の子育て支援会議 [20,086 千円](健康福祉部)

子育て支援NPO・グループ等と行政が協働した「NPOと行政の子育て支援会議」を通じて、子育てボランティア活動などの一層の広がりを支援します。

〔会員数：212 団体（NPO等 170 団体、行政 42 団体）〕（24 年 2 月末）

- ・地域交流会(6 地域で各 4 回)、全県イベント(子育て支援メッセ等)の開催 等

（ 6 ）まちの寺子屋プロジェクトの推進 [598 千円](健康福祉部)

子育て支援活動への参加意欲を持つ団塊の世代や高齢者などの経験、知恵を活かした地域ぐるみの子育てを推進します。

- ・「まちの寺子屋師範塾」：大学コンソーシアムひょうご神戸と連携し、子育て支援、子どもの発達・健康、食生活等に関する講座を開催

〔²³25 大学 ²⁴27 大学(目標)〕

- ・「まちの寺子屋」：地域の大人たちが経験や知恵を活かして子どもたちに昔遊びや伝統文化等を伝える活動を支援 [²³96 か所 ²⁴160 か所(目標)]

(7) ひょうごおはなしプロジェクトの展開 [6,755 千円] (健康福祉部)

家庭や地域で絵本の読み聞かせ活動を推進し、絵本を通じた親子のコミュニケーションを育むため、著名な絵本作家による絵本の伝承師養成講座等を実施します。

[養成数²³397人]

・ひょうご絵本の伝承師養成講座の開催

県立こどもの館会場・県立男女共同参画センター会場(各6日間12回講座)

講座修了者には「絵本の伝承師認定証」を授与

・ひょうご絵本フォーラム

絵本の魅力を伝えるフォーラムを開催(神戸)

(8) ひょうご遊びの伝承師の展開 [7,064 千円] (健康福祉部)

昔あそび・伝承あそびの普及推進を図るため、県立こどもの館に「伝承あそび普及推進員」(2名)を配置し、ボランティアとして活動する「ひょうご遊びの伝承師」の育成、ひろば利用者への伝承あそびの指導等を行います。

(9) ひょうご家庭応援県民運動の推進 [849 千円] (企画県民部)

県民一人ひとりが家族・家庭の大切さを考え、きずなを深めるとともに、家庭を支える地域ぐるみの「ひょうご家庭応援県民運動」の展開を支援します。

・「家族の日」運動の展開(写真コンクールの開催、啓発ポスターの作成等)

・ひょうご家庭応援県民大会の開催(H24.11月 講演、実践事例発表等)

4

出産で離職した女性の再就業を支援

出産・育児等で仕事を辞めたあと再就業を希望する女性を対象に、相談から再就職セミナーまで切れ目のない支援を行う「ひょうご女性再就業応援プログラム」を推進します。

(1) ひょうご女性再就業応援プログラムの推進(産業労働部・企画県民部)

(拡)ママの就業サポート事業の実施 [15,352 千円]

就業を希望する女性に対する助言など、女性就業支援員によるきめ細かい支援を行うとともに、再就業等を考える子育て中の母親に対して、少人数制で同じ悩みを持つ者同士が情報交換を行う相談会を実施します。

チャレンジ相談事業の実施 [1,060 千円]

継続就業や再就職、地域活動等にチャレンジする女性を支援するため、キャリアアドバイザーによる個別相談を実施します。

・実施日: 週1日

・場所: 県立男女共同参画センター

(拡)女性就業いきいき応援事業 [5,615 千円]

出産、育児などの理由により離職した人を対象に、再就業に向けた一歩を踏み出すための具体的スキルや心がまえの習得とともに、就業後も助け合える仲間づくりを支援します。

- ・再就業応援セミナー：長期 15 日×2 回、中期 5 日×3 回、短期 4 日×5 回
- ・開業応援セミナー：開業 5 日×1 回、在宅ワーク 1 日×2 回
- ・営業準備セミナー：3 日×2 回

(2) 育児・介護等離職者再雇用助成事業の実施 [21,000 千円](産業労働部)

育児や介護等による離職者が、再び元の職場で継続的にキャリアアップできるよう、再雇用した事業主に奨励金を支給します。

- ・対象事業主：常時雇用する労働者が 1,000 人以下の事業主
- ・支給要件：出産・育児・介護等を理由に離職した労働者を県内事業所において正社員として再雇用
- ・支給額：500 千円/人 (短時間勤務正社員の場合は、250 千円/人)
- ・件数：40 件程度 (1 事業主年間 2 人まで)

(3) ひとり親在宅就業等支援事業 [75,258 千円](健康福祉部)

ひとり親家庭の生活安定等を図るため、在宅就業や雇用に有利な IT に関する能力開発等を支援します。

- ・IT スキル、ビジネスマナー等習得のための訓練実施や訓練手当を支給

5

児童虐待防止対策の徹底

増加する児童虐待に対し、市町の相談体制の強化やこども家庭センターの体制強化を進めるとともに、地域団体と連携した見守り強化など児童虐待防止の徹底を図ります。

(1) こども家庭センター・市町の相談体制強化 (健康福祉部)

(新) 市町・県連携アドバイザーの配置 [11,171 千円]

虐待事案への適切な対応や関係機関との連携など、市町への指導助言を行うため、各こども家庭センターに嘱託職員を配置します。

配置場所：5 センター (中央、西宮、川西、姫路、豊岡に各 1 人)

業務内容：市町の運営する要保護児童対策地域協議会に関するアドバイス

市町の県関係機関等との連携、アセスメント力の強化についての指導
市町児童虐待防止対策強化事業 [200,000 千円]

市町における児童の安全確認のための体制強化、児童虐待防止広報啓発の充

実や地域での創意工夫ある児童虐待防止の取組を支援します。

・市町専門職員の増員等

(拡)虐待をした親や家族へのアセスメントの実施 [27,565 千円]

こども家庭センターに非常勤嘱託の心理担当職員を配置し、虐待をした親や家族へのアセスメント(診断・評価)を行う体制を強化します。

・配置人数：23 7人 24 1 1人(中央3人、西宮3人、川西3人、姫路2人)

こども家庭センター職員研修充実強化事業 [1,785 千円]

こども家庭センターの職員を対象に、親面接対応やリスクアセスメント能力向上のための実践的研修を充実します。

こども家庭センターの相談機能強化事業の実施 [10,575 千円]

虐待リスクの評価(リスクアセスメント)などきめ細かな対応のため、相談調査調整員を配置し児童相談体制を強化します。

・配置人数：5人(中央1人、西宮2人、川西1人、姫路1人)

虐待をした親等への家族再生指導 [13,265 千円]

虐待をした親等への指導を通じて、家族の再生を目指し、親等に対する指導、地域による家族の見守り等を実施します。

家庭問題相談員の配置(各こども家庭センター1人、計5人)

こども家庭センターの建て替え整備 [1,018,769 千円(22月補正)]

築40年を経過し、老朽化したこども家庭センターの建て替えを進め、相談援助機能の充実を図ります。

・西宮・姫路(現地建て替え)、豊岡(移転建て替え)(H25.1~2月完成予定)

(2) 児童家庭支援センターの運営支援 [55,884 千円]

見守りが必要な親子について継続的な指導を行い、24時間365日体制で対応する児童家庭支援センターの運営を支援します。(6か所)

(3) 医療機関向け等児童虐待対応実践研修会の実施 [1,276 千円](健康福祉部)

医療機関での受診時や学校・園での健診時に、児童虐待を早期に発見し、市町等と連携できるよう、こども家庭センター管内ごとに医療関係者を対象に実践研修会を実施します。

(4) (新)ハイリスク妊産婦の早期発見、早期支援体制の構築 [3,809 千円](健康福祉部)

助産師・看護師・養護教諭等に対して、妊産婦に対する相談技術の向上のための研修を実施し、出産・育児に悩む妊産婦の不安の解消を図ります。

・対象者 助産師・看護師・養護教諭等

・開催回数 3日間×6回

・内容 若年妊婦・ハイリスク妊婦の動向、ロールプレイによる電話相談・面接相談技術等

- (5) 乳幼児ハイリスク家庭早期フォロー事業の実施 [5,070 千円] (健康福祉部)
未熟児等への対応事務の市町移行(25年4月)の準備として、市町保健師等が、未熟児や障害のある子どもの発育・発達の支援技術を習得するための集合研修、個別研修(実地指導)、事例検討会、保健指導専門人材の登録等を実施します。
- (6) (新)里親制度普及啓発研修事業 [19,819 千円] (健康福祉部)
里親制度の普及啓発による新たな里親の開拓と里親家族への支援を拡充します。
・里親制度普及啓発研修会の開催(40市町×2回)
・広報啓発事業(リーフレット・啓発ポスター等作成)
・里親養育ハンドブックの作成、地区里親研修会の定期的開催
- (7) (拡)ひょうごオレンジネット推進事業の実施 [12,017 千円] (健康福祉部)
児童委員・主任児童委員による子どもや子育て家庭の個別見守り・援助活動への支援を強化します。
・児童委員等を対象とした特別専門研修の実施(全県研修)
・市町等関係機関との連携強化のための市町単位民児協別研修の実施
・児童虐待防止啓発活動(街頭キャンペーン等)の実施
・児童委員活動事例集の作成
- (8) (新)大学生「オレンジリボン運動」の推進 [3,588 千円] (健康福祉部)
大学と協働し、大学生と児童養護施設等とのマッチングや大学内でのワークショップ等を通じて、児童虐待防止に向けた大学生による取組を推進します。
・児童養護施設等での学習や運動支援活動の推進
・児童虐待防止の「オレンジリボンキャンペーン」の参画、キャンパス内での普及・啓発
- (9) DV対策の推進(企画県民部・健康福祉部・教育委員会・警察本部)
NPO等シェルターでの一時保護の実施 [9,517 千円]
配偶者等から暴力を受けた女性の一時保護所の満床時や、休日・夜間等の緊急時に対応するため、民間施設等(21か所)に一時保護を委託します。
DV防止対策の充実 [12,861 千円]
子どもに深刻な影響を与えるDVの防止について、関係機関との連携により被害者の保護・自立支援やNPO等への支援を強化します。
・一時保護所入所被害者支援アドバイザーの配置
・NPO等の支援団体が運営する入所被害者及び同伴児童に対する心のサポート事業
・支援者専門研修の実施
・被害者支援に携わるボランティア養成事業

- ・ N P O との協働による大学等におけるデート D V 防止出前講座の実施
 - ・ 女性に対する暴力をなくす運動キャンペーンの実施
- D V ・ 児童虐待防止に向けた教育推進事業 [4,148 千円]
- D V ・ 児童虐待を防止するため、教育・啓発を推進します。
- D V 被害相談の啓発 [1,210 千円]
- D V 被害者に早期相談を促すための広報啓発活動を実施します。

[問合せ先] 少子対策課 (0 7 8) 3 6 2 - 4 1 8 3

少子対策・子育て支援関連施策の体系と主な事業の予算額

子どもを生み育てる	3,734,358		
安心の妊娠・出産を	2,187,648		
1 安心のマタニティライフへ	1,844,890		
妊婦健康診査費補助事業	1,713,640	健康福祉	健康増進課
周産期・産科救急医療体制整備事業	18,535	健康福祉	医務課
周産期医療対策強化事業	640	健康福祉	医務課
産科医等育成・確保支援事業	108,266	健康福祉	医務課
出産育児一時金の支給(国)	-	健康福祉	医療保険課
(新) ハイリスク妊産婦の早期発見、早期支援体制の構築(安心こども基金)	3,809	健康福祉	健康増進課
2 不妊に悩む夫婦への支援は	336,496		
特定不妊治療費助成事業	334,227	健康福祉	健康増進課
不妊・妊娠の総合専門相談事業	2,269	健康福祉	健康増進課
3 出産直後の支援は	7,755		
乳児家庭全戸訪問事業-こんには赤ちゃん事業-	-	健康福祉	健康増進課
養育支援訪問事業	-	健康福祉	健康増進課
保健所保健指導機能強化事業	1,192	健康福祉	健康増進課
乳幼児ハイリスク家庭早期フォロー事業(安心こども基金)	5,070	健康福祉	健康増進課
子どもの事故防止強化事業	-	健康福祉	健康増進課
(新) 児童虐待防止のための支援困難事例対応強化事業(安心こども基金)	1,493	健康福祉	健康増進課
親の子育て力アップと親子の仲間づくりへ	1,545,217		
4 親子の仲間づくりと子育て相談	421,055		
まちの子育てひろば事業の推進(安心こども基金)	60,261	健康福祉	少子対策課
ひょうごおはなしプロジェクト(緊急雇用)	6,755	健康福祉	少子対策課
子育て支援のための拠点施設整備事業(安心こども基金)	12,214	健康福祉	少子対策課
子育てほっとステーション設置事業	9,000	健康福祉	少子対策課
こどもの館の運営	80,847	健康福祉	少子対策課
こどもの館による幼児教育(子育て)支援相談	1,545	健康福祉	少子対策課
こどもの館「和のひろば」運営事業	-	健康福祉	少子対策課
(新) 子連れママ応援事業(安心こども基金)	4,794	企画県民	男女家庭室
商店街活性化事業-先導的活性化事業-	15,545	産業労働	経営商業課
(拡) 「まちの保健室」事業の推進	6,440	健康福祉	健康増進課
(拡) 子育て出前相談事業(安心こども基金)	5,754	健康福祉	少子対策課
児童委員・主任児童委員活動の推進	150,424	健康福祉	児童課
民間児童厚生施設活動事業	6,358	健康福祉	少子対策課
私立幼稚園幼児教育センター支援事業	34,747	企画県民	教育課
幼稚園幼児教育情報センター開設事業	730	企画県民	教育課
母親クラブ活動の育成・支援	2,552	健康福祉	少子対策課
地域づくり活動サポーター設置事業	23,089	企画県民	協働推進室
市町母子保健事業への支援	-	健康福祉	健康増進課
5 基本的な生活習慣を取り戻す	5,530		
食で育む元気ひょうご推進事業	1,814	健康福祉	健康増進課
地産地消学校給食推進事業	2,250	農政環境	総合農政課
(新) 学校教育活動全体で行う食育の推進(食に関する指導推進事業)	900	教育委員会	体育保健課
親子の歯の健康づくり教室の開催	566	健康福祉	健康増進課
6 親の子育て力アップを応援	1,118,632		
(拡) 保育所乳幼児子育て応援事業(安心こども基金含む)	482,304	健康福祉	児童課
(拡) 私立幼稚園乳幼児子育て応援事業	208,672	企画県民	教育課
(拡) 「まちかど子育て相談員」事業(安心こども基金)	8,136	健康福祉	少子対策課
子育て元気アップ活動助成事業(安心こども基金)	6,000	健康福祉	少子対策課
「わくわく親ひろば」自主実践強化事業(安心こども基金)	3,969	企画県民	男女家庭室
高等技能訓練促進事業(安心こども基金含む)	398,404	健康福祉	児童課
子ども未来通信の発行	-	健康福祉	少子対策課
携帯メールによる情報提供	-	健康福祉	少子対策課
母子家庭等生活指導強化事業	540	健康福祉	児童課
母子家庭等日常生活支援事業	823	健康福祉	児童課
母子特別相談事業	1,984	健康福祉	児童課
P T C A活動支援事業の実施	7,800	教育委員会	社会教育課

子どもの成長を支える

55,853,095

7 保育所・幼稚園や認定こども園等による子育て支援の推進を

18,758,413

(拡) 保育所等整備事業(安心こども基金)	3,781,334	健康福祉	児童課
賃貸物件による保育所整備事業(安心こども基金)	39,417	健康福祉	児童課
保育所分園推進事業	5,572	健康福祉	児童課
駅前等分園保育推進事業	13,241	健康福祉	児童課
(拡) 保育所運営費県費負担金	3,475,894	健康福祉	児童課
(拡) 延長保育事業	855,348	健康福祉	児童課
休日保育事業	15,594	健康福祉	児童課
認定こども園整備事業(安心こども基金)	114,000	健康福祉	児童課
(拡) 認定こども園運営費補助事業(安心こども基金)	187,515	健康福祉	児童課
(拡) 認定こども園運営費補助事業(県単独補助)	36,689	健康福祉	児童課
認定こども園整備等促進事業	61,650	健康福祉	児童課
(拡) 多子世帯保育料軽減事業	317,205	健康福祉	児童課
(拡) 病児・病後児保育推進事業	57,957	健康福祉	児童課
(拡) 医療施設等施設整備事業	5,057	健康福祉	児童課
(拡) 私立幼稚園経常費補助の実施	8,099,174	企画県民	教育課
(拡) 私立幼稚園預かり保育推進事業	344,020	企画県民	教育課
(新) 私立幼稚園預かり保育延長促進事業	8,400	企画県民	教育課
(拡) 私立幼稚園長時間等預かり保育支援事業	164,869	企画県民	教育課
(新) 私立幼稚園長時間等預かり保育移行促進事業	28,542	企画県民	教育課
(拡) ひょうご放課後プラン事業	1,080,653	健康福祉 教育委員会	児童課 社会教育課
放課後児童クラブの整備支援(安心こども基金)	6,666	健康福祉	児童課
幼稚園就園奨励費補助の実施	-	教育委員会	義務教育課
(拡) 保育の質の向上のための研修事業等(安心こども基金)	34,018	健康福祉	児童課
私立幼稚園教員子育て支援研修の実施	2,437	企画県民	教育課
認可外保育施設指導費	504	健康福祉	児童課
(拡) 家庭的保育改修等事業(安心こども基金)	22,657	健康福祉	児童課

8 地域におけるきめ細かな子育てサービスを

107,321

認定こども園の普及による地域の子育て支援の推進(安心こども基金)	1,000	健康福祉	児童課
(拡) 特定保育事業	14,100	健康福祉	児童課
わくわく幼稚園開設事業	45,560	企画県民	教育課
ファミリーサポートセンター事業	5,104	健康福祉	少子対策課
子育て家庭ショートステイ事業	-	健康福祉	児童課
小学校連携推進事業	3,132	健康福祉	児童課
商店街新規出店・開業等支援事業	38,425	産業労働	経営商業課

9 子どもたちのための安心の医療へ

18,357,573

小児救急医療相談体制の整備	56,919	健康福祉	医務課
小児科救急対応病院群輪番制運営補助	80,580	健康福祉	医務課
小児救急医療研修事業	810	健康福祉	医務課
ワクチン接種緊急事業	2,609,760	健康福祉	疾病対策課
こども医療費の助成	441,128	健康福祉	医療保険課
(拡) 県立こども病院の運営	10,401,881	病院局	経営課
地域医療支援医師研修事業(女性医師再就業研修)	2,835	健康福祉	医務課
病院内保育所運営費補助事業	190,082	健康福祉	医務課
乳幼児等医療費の助成	3,161,335	健康福祉	医療保険課
(拡) 総合リハ中央病院小児リハ病棟運営費	89,528	病院局	経営課
(拡) 総合リハ肢体不自由児療護施設運営費	111,325	健康福祉	福祉法人課
育成医療費の給付	26,947	健康福祉	障害福祉課
母子家庭等医療費の助成	1,042,446	健康福祉	医療保険課
(拡) 先天性代謝異常等検査事業	64,121	健康福祉	健康増進課
未熟児養育医療費給付事業	77,876	健康福祉	健康増進課

10 障害児への支援は

849,781

(拡) 5歳児発達相談事業	7,880	健康福祉	健康増進課
こども家庭センターによる発達障害児支援事業	3,080	健康福祉	児童課
こども家庭センター療育相談指導事業	855	健康福祉	障害福祉課
(拡) 私立幼稚園特別支援教育推進事業	220,775	企画県民	教育課
障害児等療育支援事業	93,716	健康福祉	障害福祉課
特別支援学校医療的サポート推進事業の実施	47,664	教育委員会	特別支援教育課
学校生活支援教員配置事業の実施	-	教育委員会	特別支援教育課
(新) 県立こども発達支援センター(仮称)運営事業	20,643	健康福祉	障害福祉課
(拡) 被虐待児等の心のケア・発達障害児等専門人材養成研修事業	16,459	健康福祉	児童課

重度心身障害者(児)介護手当の支給	34,550	健康福祉	障害福祉課
障害児施設措置費(重心通園、児童デイサービス移行分)	198,232	健康福祉	障害者支援課
障害者自立支援給付費負担金 - 児童居宅系サービス -	26,295	健康福祉	障害福祉課
(拡) 障害児福祉手当の支給	23,903	健康福祉	障害福祉課
認定こども園障害児保育支援事業	3,920	健康福祉	児童課
発達障害者支援センターの運営	83,097	健康福祉	障害福祉課
(新) 発達障害児(者)への将来の進路や目標を持てる啓発活動	900	健康福祉	障害福祉課
特別支援教育体制充実事業(緊急雇用含む)	21,032	教育委員会	特別支援教育課
特別支援教育センターの運営	14,087	教育委員会	特別支援教育課
障害の多様化等に対応するための指導体制の充実	30,000	教育委員会	特別支援教育課
L D、A D H D等に関する相談・支援事業の実施	1,693	教育委員会	特別支援教育課
(新) 次期特別支援教育推進計画検討委員会の設置	1,000	教育委員会	特別支援教育課

11 子育てを応援する経済的支援は 17,780,007

(新) 子どものための手当の支給	14,317,000	健康福祉	児童課
児童扶養手当の支給	814,094	健康福祉	児童課
特別児童扶養手当の支給事務費	25,762	健康福祉	児童課
(拡) 私立高等学校等生徒授業料軽減補助	670,535	企画県民	教育課
高等学校奨学資金貸与事業の実施	1,595,775	教育委員会	高校教育課
高等学校通学交通費貸与事業の実施	36,223	教育委員会	高校教育課
母子・寡婦福祉資金の貸付	270,000	健康福祉	児童課
(拡) 私立高等学校等生徒の入学資金貸付事業	33,435	企画県民	教育課
私立学校生徒授業料軽減臨時特別補助	4,845	企画県民	教育課
(拡) 私立高校修学支援事業費補助	1,250	企画県民	教育課
勤労生徒奨学資金貸与事業の実施	11,088	教育委員会	高校教育課

豊かな人間性を育む 3,797,229

12 学校教育での様々な体験活動は 1,041,336

地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」の推進	198,306	教育委員会	義務教育課
高校生地域貢献事業 - トライやる・ワーク - の実施	56,028	教育委員会	高校教育課
高校生就業体験事業 - インターンシップ推進プラン - の実施	10,109	教育委員会	高校教育課
青少年芸術体験事業 ~ わくわくオーケストラ教室 ~ の実施	130,538	教育委員会	義務教育課
環境体験事業の実施	100,405	教育委員会	義務教育課
ひょうごの環境学習・教育の総合的推進(幼児期の環境学習推進事業等)	21,415	農政環境	環境政策課
自然学校の推進(緊急雇用含む)	443,653	教育委員会	義務教育課
社会人基礎力育成カリキュラム開発事業の実施	5,863	教育委員会	教育企画課
「ひょうご匠の技」探求事業の実施	7,761	教育委員会	高校教育課
「ひょうごの達人」招聘事業の実施	10,468	教育委員会	高校教育課
「ひょうごの匠」ものづくり体験事業	8,300	産業労働	能力開発課
障害児の自然体験活動推進事業の実施	7,845	教育委員会	特別支援教育課
Y U・らいふ・サポート事業の実施	5,808	教育委員会	特別支援教育課
特別支援学校と高等学校との交流及び共同学習実施事業	1,000	教育委員会	特別支援教育課
県民芸術劇場学校公演	24,985	企画県民	芸術文化課
「ピッコロわくわくステージ」	8,852	企画県民	芸術文化課

13 地域における体験の場づくりを 340,910

子どもの冒険ひろば事業の推進(安心こども基金)	26,200	企画県民	青少年課
(新) 若者ゆうゆう広場事業の推進(安心こども基金)	10,074	企画県民	青少年課
地域子ども・若者育成支援推進事業(安心こども基金)	28,781	企画県民	青少年課
(新) 大学生「オレンジリボン運動」の推進	3,588	健康福祉	少子対策課
県立いえしま自然体験センターの運営	74,597	企画県民	青少年課
まちなか子ども体験活動プログラム事業	900	健康福祉	少子対策課
青少年団体活動の促進助成事業	8,898	企画県民	青少年課
ひょうご青少年社会貢献活動認定制度の推進	451	企画県民	青少年課
「ひょうご子ども・若者応援団」の推進	-	企画県民	青少年課
「ひょうご子ども・若者応援団」活動促進事業(緊急雇用)	25,648	企画県民	青少年課
「スポーツクラブ21ひょうご」の一層の活性化の推進	2,984	教育委員会	スポーツ振興課
ひょうご暮らしの親子塾	7,713	健康福祉	消費生活課
次世代消費者力アップ事業	8,000	健康福祉	消費生活課
社会基盤学習の実施	90	県土整備	技術企画課
子ども多文化共生教育支援事業	138,003	教育委員会	人権教育課
帰国・外国人児童生徒受入促進事業	1,944	教育委員会	人権教育課
楽農交流事業(親子農業体験教室)の実施	1,020	農政環境	楽農生活室

緑の少年団育成事業	782	農政環境	豊かな森づくり課
「魚のさばき方」体験学習の実施	-	農政環境	水産課
「学びの農」実践活動促進事業	1,533	農政環境	総合農政課
ひょうご冒険教育事業(HAP)の推進	-	企画県民	県民生活課
子育て世代向け陶芸ワークショップ	267	企画県民	芸術文化課
博物館等無料開放事業	219	教育委員会	社会教育課
14 確かな学力の確立や豊かな心の充実へ	1,693,968		
小・中学校における新学習システムの推進	-	教育委員会	学事課
道徳教育推進事業の実施	6,440	教育委員会	義務教育課
兵庫版道徳教育副読本の配布	20,295	教育委員会	義務教育課
高等学校学力向上マイスター派遣事業	5,508	教育委員会	高校教育課
高等学校における特色ある教育課程推進事業の実施	504,098	教育委員会	学事課
(拡) 「兵庫型教科担任制」の推進(緊急雇用含む)	1,049,931	教育委員会	学事課・義務教育課
(新) 高校学力向上推進プロジェクト事業の実施	3,715	教育委員会	高校教育課
(新) 高等学校「ことばの力」充実事業の実施	2,400	教育委員会	高校教育課
(新) 高等学校日本の歴史及び文化に係る学習の充実	3,700	教育委員会	高校教育課
スーパーティーチャー派遣事業の実施	22,881	教育委員会	義務教育課
科学の達人招聘事業の実施	(22,881の内)	教育委員会	義務教育課
魅力あるひょうごの高校づくり推進事業の実施	72,000	教育委員会	高校教育課
(新) 県立高等学校の魅力・特色づくりの評価・検証の実施	1,000	教育委員会	高校教育課
(拡) 高校教育改革の推進	2,000	教育委員会	高校教育課
15 子どもたちの心を支えるシステムは	721,015		
ひょうごユースケアネット事業の推進	2,386	企画県民	青少年課
青少年のインターネット等の利用対策の推進(消費者行政活性化基金)	1,628	企画県民	青少年課
こころの相談支援事業の実施	411,264	教育委員会	義務教育課
ヤングトークの運営	448	警察本部	少年育成課
県立神出学園の運営	92,036	企画県民	青少年課
県立但馬やまびこの郷の運営	34,939	教育委員会	義務教育課
県立但馬やまびこの郷サテライト事業の実施	1,820	教育委員会	義務教育課
地域やまびこ教室の開催	839	教育委員会	義務教育課
県立山の学校の運営	35,128	企画県民	青少年課
いじめ等教育相談の実施	32,997	教育委員会	義務教育課
学校支援チームの設置	69,829	教育委員会	義務教育課
教育事務所「教育相談窓口」の設置	1,183	教育委員会	義務教育課
高校生心のサポートシステムの推進	29,434	教育委員会	高校教育課
心の教育総合センターの運営	3,689	教育委員会	高校教育課
青少年を守り育てる県民スクラム運動	1,305	企画県民	青少年課
青少年愛護条例取組費	2,090	企画県民	青少年課
若者の自立を支える	8,075,643		
16 若者の就業支援は	7,915,982		
若者しごと倶楽部の設置・運営	21,712	産業労働	しごと支援課
年長フリーター等就職支援事業	5,698	産業労働	しごと支援課
(拡) 若年者就業機会促進事業(緊急雇用)	29,230	産業労働	しごと支援課
(拡) ふるさと人材確保応援事業	6,277	産業労働	しごと支援課
(拡) ニート就労連携支援事業	1,000	産業労働	しごと支援課
(拡) 実習・座学連携養成事業(デュアルシステム)の展開	307,502	産業労働	能力開発課
しごとツーリズムの推進	7,500	産業労働	能力開発課
緊急雇用就業機会創出事業	6,310,673	産業労働	しごと支援課
ふるさと雇用再生事業	178,744	産業労働	しごと支援課
未来の匠育成事業(インターシップ)の導入	1,210	産業労働	能力開発課
「人生まなび塾」の実施	274	企画県民	青少年課
兵庫しごとカレッジ推進会議	1,000	産業労働	能力開発課
(拡) ものづくり大学校整備費	962,080	産業労働	能力開発課
(新) ものづくり体験館体験事業費	7,190	産業労働	能力開発課
コミュニティ・ビジネス等総合支援事業	66,291	産業労働	しごと支援課
新規就農総合対策事業	9,601	農政環境	農業経営課
17 出会い結婚の支援は	137,206		
ひょうご出会いサポート事業	41,314	健康福祉	少子対策課
こうのとり出会いサポーター設置事業	95,892	健康福祉	少子対策課

18 結婚・子育てを支える住まいは

22,455

新婚世帯・子育て世帯の県営住宅への優先入居	-	県土整備	住宅管理課
多子世帯の県営住宅への優先入居	-	県土整備	住宅管理課
特定優良賃貸住宅における家賃補助【新婚ネオライフプラン・子育て安心プラン】(住宅供給公社)	-	県土整備	住宅管理課
あんしん賃貸支援事業	-	県土整備	住宅政策課
ひょうご中古住宅情報提供バンクの運営	-	県土整備	住宅政策課
ひょうご住まいサポートセンターの運営	22,455	県土整備	住宅政策課
県営コレクティブハウジングにおける多世代協同居住のモデル的实施	-	県土整備	住宅管理課

子育てと仕事の両立を支援する

661,419

19 子育てと仕事が両立できる職場環境づくりへ

555,019

(拡) ひょうご仕事と生活センター事業	87,769	産業労働	労政福祉課
ひょうご仕事と生活センター相談員と研究機関等のネットワーク強化事業(緊急雇用)	5,724	産業労働	労政福祉課
(拡) 中小企業育児休業・介護休業代替要員確保支援事業	200,000	産業労働	労政福祉課
事業所内保育施設整備推進事業	137,000	健康福祉	少子対策課
子育て応援企業との協定締結事業	409	健康福祉	少子対策課
働く場における子育て応援プロジェクト	1,473	健康福祉	少子対策課
労働環境対策事業	45,000	産業労働	労政福祉課
職場でのパートナーシップ啓発事業	455	産業労働	しごと支援課
育児休業・介護休業生活資金融資制度	90	産業労働	労政福祉課
ひとり親在宅就業等支援事業(安心こども基金)	75,258	健康福祉	児童課
男女共同参画推進員の設置	135	企画県民	男女家庭室
男女共同参画リーダー養成講座の開催	494	企画県民	男女家庭室
男女いきいきらいふ応援事業	1,212	企画県民	男女家庭室

20 再就業への支援は

106,400

(拡) ママの就業サポート事業(法人県民税超過課税)	15,352	企画県民	男女家庭室
チャレンジ相談事業(法人県民税超過課税)	1,060	企画県民	男女家庭室
(拡) 女性就業いきいき応援事業	5,615	産業労働	しごと支援課
育児・介護等離職者再雇用助成事業	21,000	産業労働	労政福祉課
県立男女共同参画センターの運営	63,373	企画県民	男女家庭室

“良きおせっかい社会”による家庭応援

7,865,793

21 かけがえのないものを次代につなぐ家庭・地域づくりへ

394,195

ひょうご家庭応援県民運動の推進	849	企画県民	男女家庭室
(拡) 子育て応援ネットの推進(安心こども基金等)	24,550	健康福祉	少子対策課
地域・家庭の伝統行事普及推進事業	1,010	企画県民	男女家庭室
父親の子育て参画推進事業(安心こども基金)	5,134	企画県民	男女家庭室
長期優良住宅建築等計画認定等事業	4,072	県土整備	住宅政策課
(拡) 人生80年いきいき住宅助成事業	355,122	県土整備	都市政策課
特定優良賃貸住宅における家賃補助【シルバー同居交流プラン】(住宅供給公社)	-	県土整備	公営住宅課
私立幼稚園高校生保育体験推進事業	1,800	企画県民	教育課
生活科や家庭科など学校教育における家庭の役割や機能等の学習	-	教育委員会	義務教育課・高校教育課
高校生・ふれあい育児体験の推進	-	教育委員会	高校教育課
健康づくり声かけ運動推進事業	1,658	健康福祉	健康増進課

22 “地域祖父母”の活躍を

598

まちの寺子屋プロジェクト	598	健康福祉	少子対策課
--------------	-----	------	-------

23 大切な子どもと家庭を守るセーフティネットは

5,386,696

(拡) こども家庭センターの運営	199,492	健康福祉	児童課
こども家庭センター相談機能強化事業	10,575	健康福祉	児童課
(拡) こども家庭センター環境の環境改善(安心こども基金)	36,245	健康福祉	児童課
(拡) こども家庭センター体制強化事業(心理担当職員配置)(安心こども基金)	27,565	健康福祉	児童課
こども家庭センター体制強化事業(児童相談支援システム業務員配置)(安心こども基金)	2,352	健康福祉	児童課
児童虐待防止に向けた児童相談体制強化事業	10,803	健康福祉	児童課
児童虐待等対応専門アドバイザー設置事業	3,428	健康福祉	児童課
児童虐待24時間ホットライン設置運営事業	10,216	健康福祉	児童課
虐待をした親等への家族再生指導事業	13,265	健康福祉	児童課
(新) 市町・県連携アドバイザー設置事業(安心こども基金)	11,171	健康福祉	児童課
こども家庭センター職員研修充実強化事業	1,785	健康福祉	児童課
医療機関向け等児童虐待対応実践研修会実施事業(安心こども基金)	1,276	健康福祉	児童課
(拡) 市町職員研修、児童福祉司任用資格講習会実施事業(安心こども基金)	798	健康福祉	児童課
(拡) 児童委員との虐待防止連携強化事業(オレンジネット)(安心こども基金)	12,017	健康福祉	児童課

児童虐待防止普及啓発(ホヅリホ'ンヤン'ン)事業(安心こども基金)	64,787	健康福祉	児童課
市町児童虐待防止対策強化事業(安心こども基金)	200,000	健康福祉	児童課
児童家庭支援センターの運営補助	55,884	健康福祉	児童課
配偶者等からの暴力(DV)対策の推進(NPO等シッターでの一時保護含む)	192,637	健康福祉	児童課
女性家庭センター安全対策強化事業(安心こども基金)	2,889	健康福祉	児童課
配偶者暴力事案対策事業(安心こども基金)	1,210	警察本部	生活安全企画課
DV防止の充実(安心こども基金)	12,861	健康福祉 企画県民	児童課 男女家庭室
DV・児童虐待防止に向けた教育推進事業	4,148	教育委員会	人権教育課
(拡) 県立施設の運営(清水が丘学園等)	345,413	健康福祉	児童課
(拡) 社会的養護施設の運営支援(児童養護施設、母子生活支援施設、乳児院等)	3,996,532	健康福祉	児童課
(拡) 児童養護施設の整備	136,665	健康福祉	児童課
社会的養護の充実強化	8,200	健康福祉	児童課
施設入所児童集団行事の実施	100	健康福祉	児童課
里親制度の推進事業	3,097	健康福祉	児童課
里親・養子縁組相談支援事業	1,466	健康福祉	児童課
(新) 里親制度普及啓発研修事業	19,819	健康福祉	児童課

24 安心のまちづくりは

1,304,370

子どもたちの安全を守る

118,567

地域安全まちづくり推進員設置事業	1,521	企画県民	地域安全課
まちづくり防犯グループの活動支援	27,360	企画県民	地域安全課
子どもを守る110番の家(店)	-	警察本部	生活安全企画課
少年サポートセンターの運営	59,928	警察本部	少年育成課
学童等の交通安全教育事業	926	企画県民	交通安全室
薬物乱用防止対策啓発事業	1,495	健康福祉	薬務課
性の逸脱行為防止のための教育・啓発	-	警察本部	少年育成課
子どもが犯罪の被害に遭わないようにするための防犯講習の実施	-	警察本部	生活安全企画課
犯罪等の被害にあった子どもの保護の推進	240	警察本部	少年育成課
シートベルト・チャイルドシート着用啓発事業	1,648	企画県民	交通安全室
(新) 母と子の防災・減災対策事業(緊急雇用)	3,613	企画県民	男女家庭室
(拡) 通学路対策等における信号機、横断歩道等の整備	21,836	警察本部	交通規制課

地域コミュニティの拠点づくりは

1,086,056

県民交流広場事業	1,080,656	企画県民	県民生活課
こころ豊かな人づくり500人委員育成事業の推進	5,400	企画県民	青少年課

安心のユニバーサル社会を

99,747

ユニバーサル社会づくり推進地区整備事業	15,817	県土整備	都市政策課
公共交通バリアフリー化促進事業	73,072	県土整備	都市政策課
みんなの声かけ運動の推進	3,891	健康福祉	障害者支援課
兵庫県率先行動計画推進事業	5,242	健康福祉	障害者支援課
ユニバーサル社会づくり普及推進事業	925	健康福祉	障害者支援課
スペシャルオリンピック支援・ひょうごトーチラン2012	800	健康福祉	障害者支援課

25 子育てを大切に社会への協働

779,934

県医師会との子育て支援協働事業(安心こども基金)	6,277	健康福祉	少子対策課
親子歯の健康づくり事業(安心こども基金)	3,000	健康福祉	少子対策課
まちかど相談薬局ママサポート事業(安心こども基金)	2,000	健康福祉	少子対策課
子育て応援協定に基づく協働事業(安心こども基金)	6,371	健康福祉 企画県民	少子対策課 男女家庭室
市町地域子育て創生事業(安心こども基金)	350,324	健康福祉	児童課
兵庫県雇用対策三者会議の開催	194	産業労働	労政福祉課
ひょうご子育て応援の店事業	3,267	健康福祉	少子対策課
子育て支援にかかるNPOとの協働の推進(緊急雇用)	20,086	健康福祉	少子対策課
ひょうごボランティア活動サポート事業	54,000	企画県民	協働推進室
ひょうご勤労者ボランティアシステム推進事業	9,715	産業労働	労政福祉課
ひょうご学校支援地域本部事業	17,300	教育委員会	社会教育課
ひょうごボランティアプラザの運営	49,935	企画県民	協働推進室
NPOコミュニティビジネス等活動貸付制度	36,200	企画県民	協働推進室
NPOと行政の協働会議設置費	198	企画県民	協働推進室
ボランティア基金助成事業	91,065	企画県民	協働推進室
(拡) 地域づくり活動支援事業(新しい公共支援事業)	128,420	企画県民	協働推進室
「新ひょうご子ども未来プラン」の推進	1,582	健康福祉	少子対策課

少子対策関連施策 予算額合計 79,723,632 (24年度事業数: 319事業)
うちこども局関係 32,969,830 (24年度事業数: 97事業)

新ひょうご子ども未来プラン 計画2年目の取組状況

項目		22年度実績	23年度目標	23年度実績 (2月末)	備考	
子どもを産み育てる	1 安心のマタニティライフへ					
	妊婦健康診査費公費負担(14回かつ98,000円以上)実施市町数	10市町	26市町	11市町		
	両親学級等父親も含めた妊娠中の教室を実施している市町数	24市町	32市町	30市町		
	総合周産期母子医療センター設置数	1機関	1機関	1機関		
	2 不妊に悩む夫婦への支援は					
	不妊治療(体外受精・顕微授精)の助成件数(累計)	2,306件	3270件	1,682件	(12月末)	
	3 出産直後の支援は					
	乳児家庭全戸訪問事業 実施市町数	41市町	41市町	41市町		
	養育支援訪問事業 実施市町数	32市町	33市町	32市町		
	産後うつ等の早期発見と支援に取り組んでいる市町数	35市町	36市町	35市町		
	4 親子の仲間づくりと子育て相談					
	まちの子育てひろば設置数	2,008か所	1960か所	2,097か所		
	市町地域子育て支援拠点設置数	149か所	161か所	-		
	まちの保健室設置数	585か所 (含復興基金)	585か所 (含復興基金)	585か所	(10月末)	
	5 基本的な生活習慣を取り戻す					
	市町食育推進計画の策定市町数	30市町	26市町	31市町	(9月末)	
	ひょうご食育推進事業の推進による公立小・中・特別支援学校での年間指導計画策定校割合	90.3%	100.0%	-		
	学校給食での県産品使用割合	30.0%	26.0%	28.9%		
	6 親の子育て力アップを応援					
「わくわく親ひろば」の開催数(H21からの累計)	282回	400回	472回			
健診などを活用した子どもの事故予防強化事業の実施市町数	41市町	39市町	41市町			
子どもの成長を支える	7 保育所・幼稚園や認定こども園等による子育ての推進を					
	認定こども園数	33施設	50施設	60施設		
	保育所定員増加人数	2,299人	2700人	-		
	延長保育実施施設数	672か所	588か所	729か所	(9月末)	
	休日・夜間保育実施施設数	17か所	23か所	21か所		
	病児・病後児保育の実施市町数	18市町	34市町	31市町		
	私立幼稚園預かり保育実施園数	211園	207園	-		
	私立幼稚園長時間等預かり保育実施園数	55園	60園	-		
	ひょうご放課後プラン	子ども教室開設校区	小学校区350か所(政令市・中核市含む)(開設校区割合:43.2%)	ニースのあるすべての小学校区での開設(22年度363か所(政令市・中核市含む)で開設(開設校区割合:43.2%))	小学校区360か所(政令市・中核市含む)(開設校区割合:45.6%)	
		児童クラブ開所校区	708校区	715校区	715校区	
		18時以降も開所する児童クラブの割合	42%	34.0%	46.2%	
	8 地域におけるきめ細かな子育てサービスを					
	乳幼児子育て応援事業実施か所数	民間保育所	241施設	341施設	341施設	
		私立幼稚園	154園	191施設	-	
	ファミリーサポートセンターの実施市町数	27市町	28市町	28市町		
	わくわく幼稚園実施園数	157園	202園	-		
	保育所一時預かり・特定保育実施施設数	425か所	397か所	435か所		
	子育てショートステイ事業実施市町数	36市町	36市町	36市町		
	9 子どもたちのための安心の医療へ					
小児救急医療電話相談窓口の実施圏域数	8圏域	9圏域	8圏域			
10 障害児への支援は						
発達障害者支援センター及びランチ(児童専用含む)の整備	5か所	6か所	6か所			
11 子育てを応援する経済的支援は						
多子世帯保育料軽減事業の実施市町数	全市町での実施	全市町での実施				

項 目		22年度実績	23年度目標	23年度実績 (2月末)	備考	
豊かな人間性を育む	12 学校教育での様々な体験活動は					
	環境体験事業(小3)の実施	全公立小学校で実施	全公立小学校で実施			
	自然学校(小5)の実施	全公立小学校で実施	全公立小学校で実施			
	わくわくオーケストラ教室(中1)の実施	全公立中学校で実施	全公立中学校で実施			
	トライやる・ウィーク(中2)の実施	全公立中学校、中等教育学校、市立特別支援学校(中等部)で実施	全公立中学校、中等教育学校、市立特別支援学校(中等部)で実施			
	「ひょうごの匠」ものづくり体験事業による中学生体験生徒数	2,714人	2,200人	2,318人		
	13 地域における体験の場づくりを					
	子どもの冒険ひろばの利用者数	79,238人	70千人	-		
	若者ゆうゆう広場の利用者数	133,929人	100千人	-		
	「ひょうご子ども・若者応援団」事業による登録資源と青少年団体等ニーズのマッチング件数(累計)	492件	150件	991件		
	「ものづくり大学校」体験施設におけるものづくり体験者数(H22、H23はひょうごの技体験講座)	1,064人	300人	818人	(1月末)	
	地域スポーツ活動支援事業「スポーツクラブ21ひょうご」実施小学校区数	全小学校区で実施	全小学校区で実施			
	14 確かな学力の確立や豊かな心の充実へ					
	「兵庫型教科担任制」の小学校での導入校数	261校	400校	466校		
	学ぶ習慣の定着を図る「学習タイム」の週4回以上の実施小学校割合	77.9%	90.0%	-		
学ぶ習慣の定着を図る「学習タイム」の週4回以上の実施中学校割合	95.9%	95.0%	-			
15 子どもたちの心を支えるシステムは						
スクールカウンセラーの公立中学校、中等教育学校への配置	全公立中学校、中等教育学校へ配置	全公立中学校、中等教育学校へ配置				
スクールカウンセラーの公立小学校への配置	80校	70校	80校			
神出学園・山の学校の本コース修了者数及び学外者支援プログラム(人生まなび塾、1日交流体験等)体験者数(施設開設時からの累計)	1,437人	1,800人	-			
思春期保健事業実施市町数	21市町	30市町	21市町			
16 若者の就業支援は						
若者しごと倶楽部(サテライト含む)の就職支援による就職人数(累計)	1,741人	2,000人	2,927人	(1月末)		
実習・座学連携養成事業(デュアルシステム)実施人数(累計)	776人	780人	1,277人	(1月末)		
緊急雇用就業機会創出事業、ふるさと雇用再生事業による雇用者数(基金設置時からの累計)	11,250人	10,201人	16,782人	(1月末)		
17 出会い結婚の支援は						
ひょうご出会い支援事業	出会いサポートセンター及びこのとりの会による出会いイベント開催数(累計)	340回	500回	1,306回		
	このとりの会大使委嘱人数	1,169人	1,000人	1,155人		
18 結婚・子育てを支える住まいは						
子育て世帯の県営住宅優先入居枠数の確保	165戸	160戸	166戸			
19 子育てと仕事が両立できる職場環境づくりへ						
ひょうご仕事と生活センター事業	中小企業育児休業・介護休業代替要員確保支援事業助成件数(累計)	5件	200件	21件		
	相談員派遣件数(累計)	304団体	100団体	615団体		
	ワンストップ相談件数(累計)	701件	1,200件	1,329件		
事業所内保育施設(3~9名)の設置補助施設数	39施設	62施設	44施設			
子育て応援協定の締結企業・団体数	884社 29団体	780社 35団体	978社 36団体			
男女共同参画社会づくり協定の締結事業所数	784事業所	520事業所	917事業所			
20 再就業への支援は						
「ひょうご女性チャレンジひろば」相談件数(累計)	2,665件	5,300件	5,094件			
ひょうご仕事と生活センターによる育児・介護等離職者再雇用助成団体数(累計)	3団体	60団体	4団体			
再就業支援セミナー参加者数	563人	500人	545人			
若者の自立を支える	16 若者の就業支援は					
	若者しごと倶楽部(サテライト含む)の就職支援による就職人数(累計)	1,741人	2,000人	2,927人	(1月末)	
	実習・座学連携養成事業(デュアルシステム)実施人数(累計)	776人	780人	1,277人	(1月末)	
	緊急雇用就業機会創出事業、ふるさと雇用再生事業による雇用者数(基金設置時からの累計)	11,250人	10,201人	16,782人	(1月末)	
	17 出会い結婚の支援は					
	ひょうご出会い支援事業	出会いサポートセンター及びこのとりの会による出会いイベント開催数(累計)	340回	500回	1,306回	
		このとりの会大使委嘱人数	1,169人	1,000人	1,155人	
	18 結婚・子育てを支える住まいは					
	子育て世帯の県営住宅優先入居枠数の確保	165戸	160戸	166戸		
	19 子育てと仕事が両立できる職場環境づくりへ					
	ひょうご仕事と生活センター事業	中小企業育児休業・介護休業代替要員確保支援事業助成件数(累計)	5件	200件	21件	
		相談員派遣件数(累計)	304団体	100団体	615団体	
		ワンストップ相談件数(累計)	701件	1,200件	1,329件	
	事業所内保育施設(3~9名)の設置補助施設数	39施設	62施設	44施設		
	子育て応援協定の締結企業・団体数	884社 29団体	780社 35団体	978社 36団体		
男女共同参画社会づくり協定の締結事業所数	784事業所	520事業所	917事業所			
20 再就業への支援は						
「ひょうご女性チャレンジひろば」相談件数(累計)	2,665件	5,300件	5,094件			
ひょうご仕事と生活センターによる育児・介護等離職者再雇用助成団体数(累計)	3団体	60団体	4団体			
再就業支援セミナー参加者数	563人	500人	545人			
子育てと仕事の両立を支援する	19 子育てと仕事が両立できる職場環境づくりへ					
	ひょうご仕事と生活センター事業	中小企業育児休業・介護休業代替要員確保支援事業助成件数(累計)	5件	200件	21件	
		相談員派遣件数(累計)	304団体	100団体	615団体	
		ワンストップ相談件数(累計)	701件	1,200件	1,329件	
	事業所内保育施設(3~9名)の設置補助施設数	39施設	62施設	44施設		
	子育て応援協定の締結企業・団体数	884社 29団体	780社 35団体	978社 36団体		
	男女共同参画社会づくり協定の締結事業所数	784事業所	520事業所	917事業所		
	20 再就業への支援は					
	「ひょうご女性チャレンジひろば」相談件数(累計)	2,665件	5,300件	5,094件		
	ひょうご仕事と生活センターによる育児・介護等離職者再雇用助成団体数(累計)	3団体	60団体	4団体		
	再就業支援セミナー参加者数	563人	500人	545人		

項 目		22年度実績	23年度目標	23年度実績 (2月末)	備考	
「良きおせっかい社会」による家庭応援	21 かけがえのないものを次代につなぐ家庭・地域づくりへ					
	「家族の日」関連コンクールの応募作品数(累計)		353作品	850作品	848作品	
	「ひょうごおやじネットワーク」への参加団体数		65団体	90団体	67団体	
	22 “地域祖父母”の活躍を					
	「ひょうご あそびの伝承師」養成講座修了者数		467人	600人	675人	
	まちの寺子屋プロジェクト	まちの寺子屋開設数	82か所	120か所	98か所	
		まちの寺子屋師範塾実施大学数	21大学	24大学	25大学	
	23 大切な子どもと家庭を守るセーフティネットは					
	要保護児童地域対策協議会設置市町数		41市町	41市町	41市町	
	児童家庭支援センター		7施設	7施設	9施設	
	児童福祉司任用資格を有する児童相談担当職員配置市町数		15市	18市町	17市町	(6月末)
	「子育て応援ネット」子育て家庭応援推進員数		2,022人	2,300人	2,119人	
	市町配偶者暴力対策基本計画策定市町数		7市町	20市町	8市町	
	配偶者暴力一時保護委託施設数		21施設	24施設	21施設	
	24 安心のまちづくりは					
	地域安全まちづくり推進員委嘱数		1,578人	2,500人	1,862人	
	「コミュニティ応援隊の派遣」及び「団塊世代、シニアの広場デビュー支援事業」によるコミュニティの担い手育成人数(累計)		11,993人	15,000人	16,873人	(1月末)
	1日の乗降者数5,000人以上の鉄道駅舎のバリアフリー化率		96.6%	97.1%	96.6%	
	みんなの声かけ運動の推進員数(累計)		4109人	4,610人	4,234人	
	25 子育てを大切にする社会への協働					
「ひょうご子育て応援の店」店舗数		3,670店舗	3,350店舗	4,093店舗		
NPOと行政の子育て支援会議会員登録数		192団体	210団体	212団体		

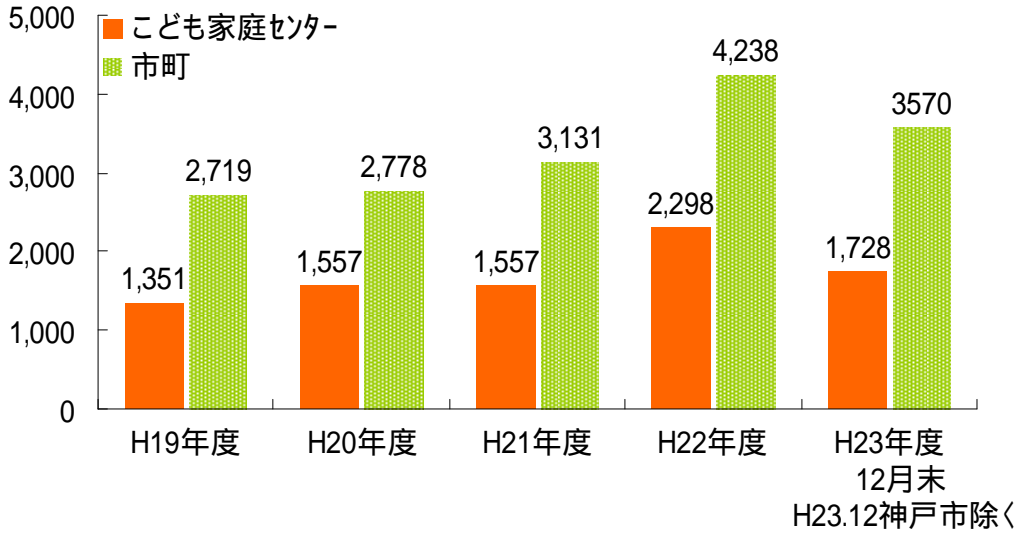
少子対策・子育て支援関連相談窓口

分野	こんなときは	事業名	実施機関	電話番号	備考		
子育て相談	乳幼児期の子育て等に不安や悩みが...	子育て電話相談	県立こどもの館	079-266-4133	9:30～17:00(火曜、月の末日除く)		
		子育て相談事業(保育所)	民間保育所	078-362-3199	県児童課にお問い合わせください		
	子どもと家庭の問題を相談したい...	市町児童家庭相談	各市町	各市町児童家庭相談窓口へお問い合わせください			
		児童家庭支援センター	キャンディ(阪神南)	06-6491-1811	24時間		
			子育てサポートひかり(阪神北)	0797-81-2775			
			虹の丘(東播磨)	079-438-2725			
			すみれ(中播磨)	079-238-3553			
			すずらん(西播磨)	0791-58-1144			
			リボン(但馬)	079-676-5035			
	少年の町(神戸)		078-751-0123				
神戸真生塾(神戸)	078-341-6493						
子育て中の仲間がほしい、気軽に子育てのことを相談したい...	まちの子育てひろば	各まちの子育てひろば	県少子対策課 078-362-4185	実施場所については県少子対策課にお問い合わせください			
保健・医療	不妊の悩みや不妊治療、不育症等について相談したい...	妊娠総合相談	県健康増進課 (相談場所:兵庫県立男女共同参画センター)	相談専用電話 078-360-1388 面接予約専用電話 078-362-3250	電話相談 10:00～16:00 第1・3土曜 面接(13日前までに要予約) 14:00～17:00 第2土曜・第4水曜		
	妊婦、出産について不安がある...	妊産婦及び乳幼児相談 まちの保健室(健康相談、子育て相談)	各市町 兵庫県看護協会	各市町母子保健担当課 078-341-0255	各市町母子保健担当課へお問い合わせください 県看護協会へお問い合わせください		
	子どもの睡眠を診断し、治療を受けた...	子どもの睡眠障害外来	リハビリテーション中央病院子どもの睡眠と発達医療センター	相談はメールにて 24時間受付 hrc.kodomo@hwc.or.jp	診察予約:平日9:00～17:00 078-925-9264(地域医療連携室直通)		
	食育について知りたい、実践したい...	食育に関する相談、問合せ	県健康増進課	078-362-3249	平日 9:00～17:30		
	子どもが急病に。どう対応すれば...	兵庫県小児救急医療電話相談	全県域	#8000 078-731-8899	平日・土曜 18:00～24:00 日祝日・年末年始 9:00～24:00 ダイヤル回線、IP電話、市外局番06-072の方		
			神戸圏域	078-891-3499	平日 20:00～翌7:00 土曜 15:00～翌7:00 日祝日 9:00～翌7:00		
			阪神南圏域	06-6436-9988	平日 21:00～24:00 土日祝日 16:00～24:00		
			阪神北圏域	072-770-9981	平日 20:00～翌6:30 土曜 15:00～翌6:30 日祝日 9:00～翌6:30		
			東播磨圏域	078-937-4199	毎日夜間 20:30～23:30		
			北播磨圏域	0794-62-1371	18:00～22:00(年末年始・祝日除く)		
			中・西播磨圏域	079-292-4874	毎日夜間 20:00～24:00 日祝日 9:00～18:00		
			丹波圏域	0795-72-4396	平日 17:30～翌8:00 土日祝日 24時間		
			淡路圏域	0799-22-1200	平日・土曜 18:00～翌9:00 日祝日 24時間		
			学習障害	うまく友達と遊べない、学習につまずきがある...	ひょうご発達障害者支援センター(クローバー)	ひょうご発達障害者支援センター 加西ランチ 芦屋ランチ 豊岡ランチ 宝塚ランチ 上郡ランチ	079-254-3601 0790-48-4561 0797-22-5025 0796-37-8006 0797-71-4300 0791-56-6380
	ひょうご学習障害相談室	県立特別支援教育センター			078-222-3604	平日 9:00～17:00 土曜日 9:00～12:00	
のこ学 校こ みる	いじめや不登校などの子どもの悩みや、子どもの教育を相談したい...	福祉ダイヤル相談(子ども達のこころの119番)			清水が丘学園	078-943-0501	平日 9:00～17:00
		ひょうごこころ悩み相談(ひょうごこころいじめ相談24時間ホットライン)			ひょうごこころ悩み相談センター 夜間教育相談	0120-783-111 0795-42-6559	電話 面談(平日) 9:00～17:00 21:00～翌9:00
児童虐待	子どものひきこもりなどについて相談したい...	ひょうごユースケアネット ほっとらいん相談	(公財)兵庫県青少年本部	078-977-7555	月・水・金・土 10:00～12:00 13:00～16:00		
			中央こども家庭センター 西宮こども家庭センター 川西こども家庭センター 姫路こども家庭センター 豊岡こども家庭センター 神戸市こども家庭センター	078-921-9119 0798-74-9119 072-759-7799 079-294-9119 0796-22-9119 078-382-2525	24時間 聴覚障害者向けFAX 078-924-0033		
出会い・結婚	出会い・結婚をした...	ひょうご縁結びプロジェクト	神戸出合いサポートセンター	078-381-6820	火・金 9:00～19:00、土 9:00～17:15		
			阪神南出合いサポートセンター	06-6481-7370	火～土9:00～17:15		
			阪神北出合いサポートセンター	0797-26-7351			
			東播磨出合いサポートセンター	078-920-9337	火～土10:00～18:15		
			北播磨出合いサポートセンター	0795-38-8022			
			中播磨出合いサポートセンター	079-240-7005	火～土9:00～17:15		
			西播磨出合いサポートセンター	0791-58-1311			
			但馬出合いサポートセンター	079-662-7701			
			丹波出合いサポートセンター	0795-78-9130			
			淡路出合いサポートセンター	0799-24-2717			

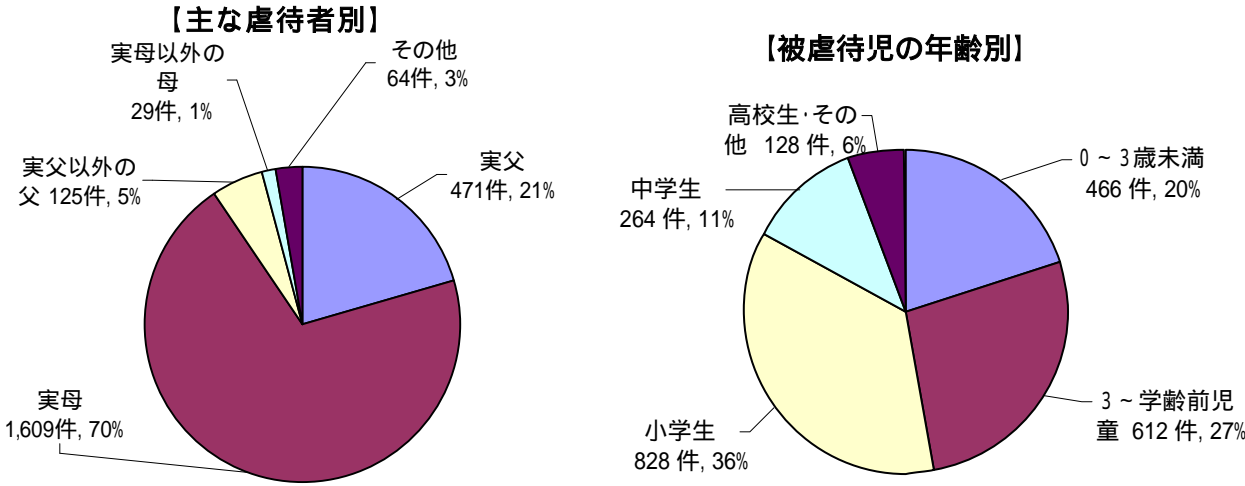
児童虐待防止対策の推進

1 児童虐待相談の状況

児童虐待相談件数の推移



虐待者別・被虐待児の年齢別児童虐待相談件数の状況(H 2 2 年度)



2 主な取組内容 (H 2 4 年度)

児童虐待相談件数の増加と深刻化に対し、県・市町協働による対策強化が急務

- ・児童福祉法改正(H17.4)により、市町に、子育て支援・児童家庭相談の第一義的な責任(第10条)
- ・児童虐待防止法改正(H20.4)により、通告受理後の市町による子どもの安全確認義務(第8条)

(1) 市町相談・支援体制の強化

児童家庭相談の増に対応し、要保護児童対策地域協議会（以下「要対協」という）の運営を確実に実施できる体制の強化

- ・担当課の職員 総数 210 人(神戸市を除く 40 市町)のうち正規 117 人、専任 97 人(33 市町)
- ・相談担当職員 総数 133 人のうち、児童福祉司有資格者 37 人
市町職員専門研修・児童福祉司任用資格取得講習事業の実施（H22～）

法改正を踏まえた市町の対応マニュアルの改訂

- ・厚生労働省「市町村児童家庭相談援助指針」に基づく、対応マニュアルの改訂 17 市町

子どもの援助方針の決定と見守りの役割徹底をフォローする要対協の運営強化

- ・市町要対協の年間開催状況

尼崎市(332 回)、伊丹市(188 回)、宝塚市(177 回)、西宮市(121 回)など

市町児童虐待防止対策の強化（安心こども基金を活用した取り組み）

〔事業例〕 ・専門職員（児童福祉司に相当する有資格者）の増員配置

- ・地域ぐるみの SOS キャッチ活動
- ・相談窓口の広報・周知徹底 など

(2) こども家庭センターの児童相談体制の強化

非常勤の心理担当職員の増員（7 人から 11 人に増員）〔**拡充**〕

虐待した親や家族に対するきめ細かなアセスメント（診断・評価）の実施など、児童心理司が虐待ケースに対応する体制の強化

市町・県連携アドバイザーの設置（各こども家庭センターに各 1 人合計 5 人配置）〔**新規**〕

こども家庭センターが、市町における虐待事案への適切な対応や関係機関との連携などの助言を行う体制の強化

(3) ひょうごオレンジネット推進事業の実施

児童委員・主任児童委員が子どもや子育て家庭の個別見守り・援助ができる体制の強化。

- ・全県特別専門研修及び市町民児協単位での研修会・学習会の開催
- ・児童虐待防止啓発事業（街頭キャンペーン等）の実施
- ・市町児童相談担当部局、こども家庭センター等との連携
- ・児童委員活動事例集を作成〔**拡充**〕

平成 22 年国勢調査結果等市町データ

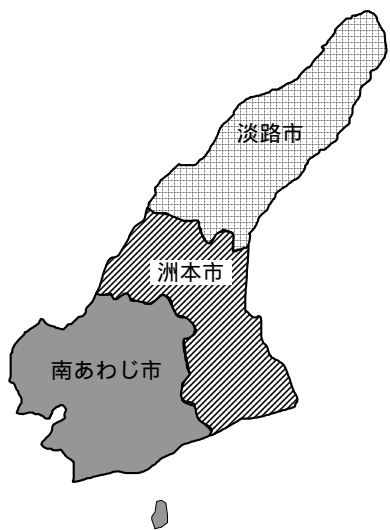
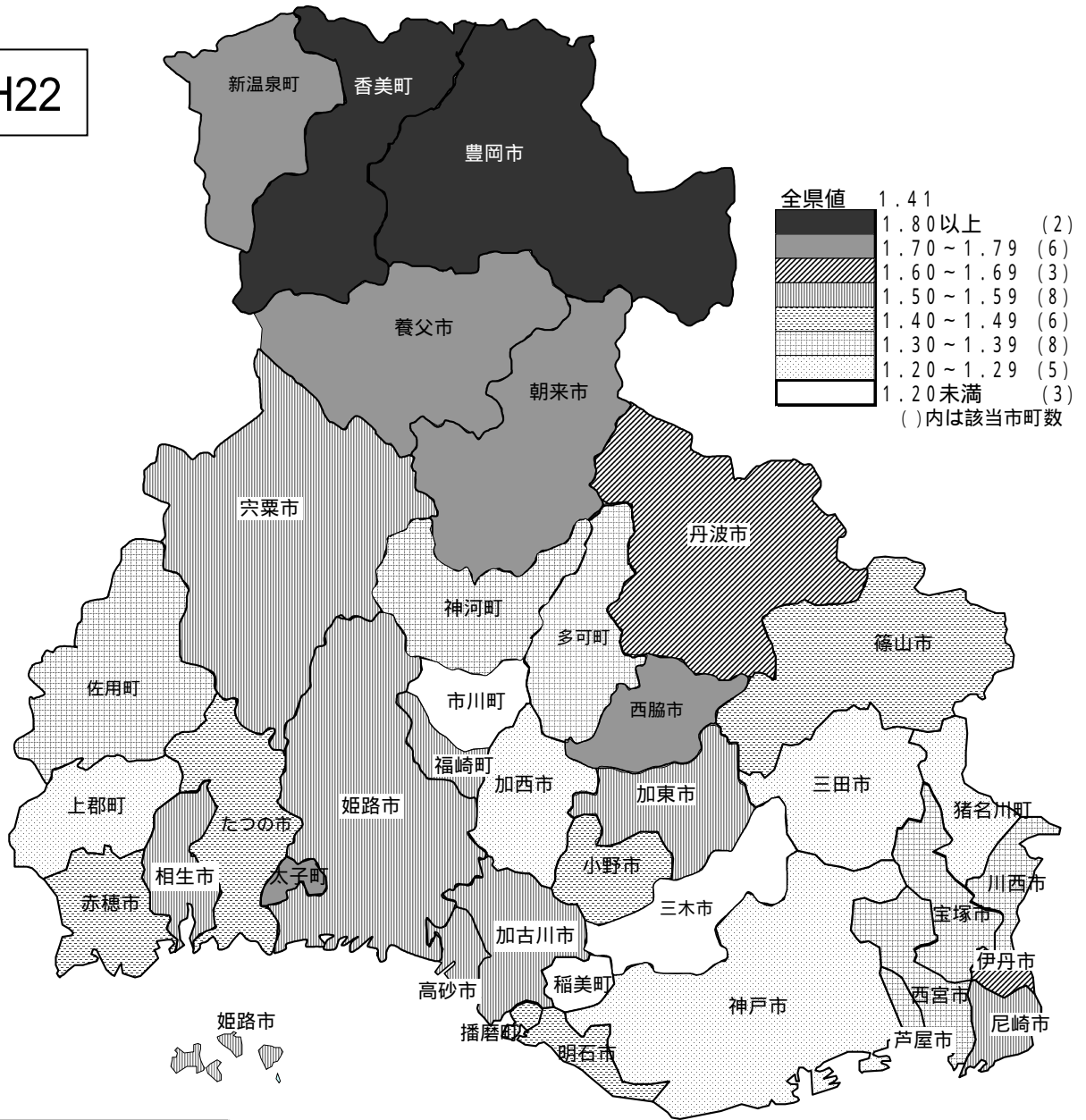
1	市町別合計特殊出生率	1
2	市町別 15 歳未満親族のいる三世代同居率	3
3	市町別未婚率	5
4	市町別婚姻数	7
5	市町別人口	8
6	県の年齢別人口	9
7	市町別出生数	10
8	平均初婚年齢	11
9	完結出生児数(国)	12
10	結婚に対する意識(国)	13

1 市町別合計特殊出生率

順位	市区町	平成17年	平成22年	前回比較
		2005	2010	
1	豊岡市	1.63	1.94	0.31
2	香美町	1.72	1.84	0.12
3	太子町	1.50	1.79	0.29
4	新温泉町	1.80	1.76	-0.04
5	西脇市	1.43	1.73	0.30
6	養父市	1.85	1.73	-0.12
7	朝来市	1.68	1.72	0.04
8	南あわじ市	1.51	1.71	0.20
9	丹波市	1.49	1.69	0.20
10	洲本市	1.52	1.67	0.15
11	伊丹市	1.39	1.63	0.24
12	宍粟市	1.64	1.58	-0.06
13	姫路市	1.37	1.55	0.18
14	高砂市	1.36	1.53	0.17
15	加東市	1.56	1.52	-0.04
16	福崎町	1.20	1.52	0.32
17	相生市	1.30	1.52	0.22
18	尼崎市	1.27	1.51	0.24
19	加古川市	1.24	1.50	0.26
20	明石市	1.30	1.48	0.18
21	小野市	1.44	1.48	0.04
22	播磨町	1.07	1.45	0.38
23	篠山市	1.31	1.45	0.14
24	たつの市	1.29	1.42	0.13
25	赤穂市	1.26	1.40	0.14
26	神河町	1.27	1.39	0.12
27	淡路市	1.29	1.37	0.08
28	多可町	1.37	1.35	-0.02
29	西宮市	1.20	1.34	0.14
30	宝塚市	1.17	1.34	0.17
31	芦屋市	1.14	1.32	0.18
32	川西市	1.12	1.30	0.18
33	佐用町	1.31	1.30	-0.01
34	神戸市	1.15	1.29	0.14
35	三田市	1.08	1.24	0.16
36	猪名川町	1.09	1.24	0.15
37	加西市	1.37	1.23	-0.14
38	上郡町	1.51	1.22	-0.29
39	三木市	1.07	1.15	0.08
40	稲美町	1.13	1.11	-0.02
41	市川町	1.33	1.02	-0.31
兵庫県		1.25	1.41	0.16
全 国		1.26	1.39	0.13

資料：人口動態統計（厚生労働省）

H22



		H2	H7	H12	H17	H22
神戸	神戸市	1.38	1.25	1.23	1.15	1.29
	尼崎市	1.45	1.36	1.37	1.27	1.51
	西宮市	1.36	1.24	1.31	1.20	1.34
阪神南	芦屋市	1.28	1.08	1.24	1.14	1.32
	伊丹市	1.63	1.50	1.50	1.39	1.63
阪神北	宝塚市	1.37	1.30	1.34	1.17	1.34
	川西市	1.22	1.09	1.20	1.12	1.30
	三田市	1.55	1.56	1.38	1.08	1.24
	猪名川町	1.44	1.17	1.19	1.09	1.24
	明石市	1.60	1.48	1.47	1.30	1.48
東播磨	加古川市	1.55	1.48	1.42	1.24	1.50
	高砂市	1.70	1.45	1.41	1.36	1.53
	稲美町	1.47	1.09	1.24	1.13	1.11
	播磨町	1.61	1.54	1.28	1.07	1.45
	西脇市	1.75	1.63	1.64	1.43	1.73
北播磨	三木市	1.38	1.23	1.21	1.07	1.15
	小野市	1.61	1.51	1.63	1.44	1.48
	加西市	1.88	1.65	1.47	1.37	1.23
	加東市	1.66	1.63	1.69	1.56	1.52
	多可町	1.73	1.79	1.67	1.37	1.35
中播磨	姫路市	1.62	1.51	1.55	1.37	1.55
	神河町	1.99	1.78	1.76	1.27	1.39
	市川町	1.60	1.24	1.50	1.33	1.02
	福崎町	1.64	1.34	1.45	1.20	1.52

		H2	H7	H12	H17	H22
西播磨	相生市	1.49	1.37	1.31	1.30	1.52
	たつの市	1.66	1.45	1.39	1.29	1.42
	赤穂市	1.72	1.51	1.61	1.26	1.40
	宍粟市	2.15	1.73	1.82	1.64	1.58
	太子町	1.63	1.51	1.57	1.50	1.79
但馬	上郡町	1.83	1.67	1.40	1.51	1.22
	佐用町	1.90	1.86	1.76	1.31	1.30
	豊岡市	1.82	1.75	1.85	1.63	1.94
丹波	養父市	2.11	1.90	1.86	1.85	1.73
	朝来市	1.95	1.80	1.84	1.68	1.72
淡路	香美町	2.00	2.09	1.78	1.72	1.84
	新温泉町	2.05	2.17	1.90	1.80	1.76
	篠山市	1.78	1.50	1.59	1.31	1.45
兵庫県	丹波市	2.00	1.89	1.89	1.49	1.69
	洲本市	1.80	1.68	1.59	1.52	1.67
	南あわじ市	1.88	1.72	1.51	1.51	1.71
全国	淡路市	1.94	1.54	1.47	1.29	1.37
全国	兵庫県	1.53	1.41	1.38	1.25	1.41
全国	全国	1.54	1.42	1.36	1.26	1.39

資料：国勢調査結果をふまえ県の情報事務センターで算出

2 市町別 15 歳未満親族のいる三世代同居率

順位	市町	三世代同居率
1	香美町	62.4%
2	多可町	58.1%
3	新温泉町	55.6%
4	佐用町	51.2%
5	神河町	51.0%
6	宍粟市	45.7%
7	養父市	44.7%
8	市川町	44.4%
9	加西市	43.2%
10	丹波市	41.0%
11	豊岡市	39.5%
12	朝来市	37.6%
13	南あわじ市	37.2%
14	西脇市	36.0%
15	福崎町	34.5%
16	上郡町	32.1%
17	篠山市	31.0%
18	加東市	30.0%
19	たつの市	29.5%
20	小野市	27.5%
21	淡路市	27.3%
22	稲美町	25.5%
23	三木市	22.9%
24	洲本市	22.3%
25	赤穂市	21.4%
26	相生市	18.6%
27	太子町	18.5%
28	姫路市	16.1%
29	三田市	12.0%
30	加古川市	12.0%
31	播磨町	11.8%
32	高砂市	11.6%
33	猪名川町	11.6%
34	尼崎市	8.9%
35	川西市	8.8%
36	明石市	7.7%
37	神戸市	7.6%
38	伊丹市	7.2%
39	宝塚市	6.2%
40	芦屋市	5.9%
41	西宮市	5.8%
	兵庫県	13.5%

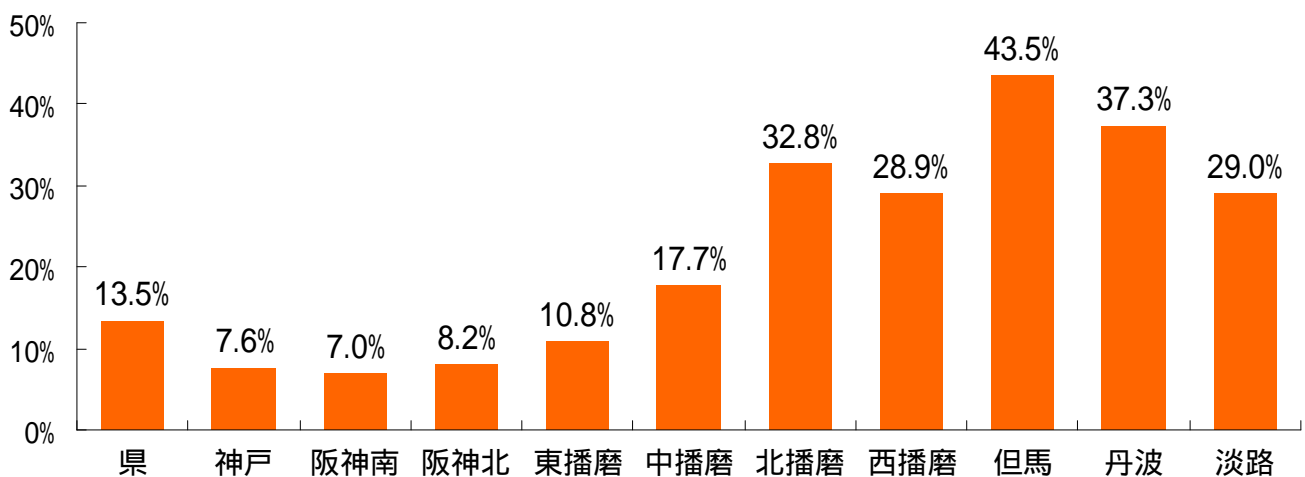
資料：H22 国勢調査（総務省）

		H12	H17	H22
神戸	神戸市	10.0%	8.8%	7.6%
阪神南	尼崎市	11.3%	10.2%	8.9%
	西宮市	8.1%	6.7%	5.8%
	芦屋市	7.4%	6.0%	5.9%
阪神北	伊丹市	9.5%	8.7%	7.2%
	宝塚市	9.2%	8.1%	6.2%
	川西市	13.9%	11.8%	8.8%
	三田市	15.2%	13.5%	12.0%
	猪名川町	18.2%	15.6%	11.6%
東播磨	明石市	11.0%	9.1%	7.7%
	加古川市	17.5%	14.8%	12.0%
	高砂市	17.1%	15.2%	11.6%
	稲美町	33.2%	28.3%	25.5%
	播磨町	14.8%	13.2%	11.8%
北播磨	西脇市	44.1%	39.9%	36.0%
	三木市	32.4%	29.1%	22.9%
	小野市	37.8%	31.0%	27.5%
	加西市	51.6%	46.1%	43.2%
	加東市	41.2%	34.7%	30.0%
	多可町	67.1%	62.1%	58.1%
	姫路市	22.2%	19.1%	16.1%
中播磨	神河町	62.9%	56.1%	51.0%
	市川町	53.8%	50.1%	44.4%
	福崎町	43.7%	37.2%	34.5%

		H12	H17	H22
西播磨	相生市	29.0%	25.2%	18.6%
	たつの市	41.7%	34.5%	29.5%
	赤穂市	30.7%	26.2%	21.4%
	宍粟市	59.3%	54.9%	45.7%
	太子町	26.1%	22.1%	18.5%
	上郡町	40.6%	34.9%	32.1%
	佐用町	62.5%	59.5%	51.2%
但馬	豊岡市	50.7%	44.5%	39.5%
	養父市	58.0%	50.5%	44.7%
	朝来市	49.4%	43.8%	37.6%
	香美町	68.2%	65.3%	62.4%
丹波	新温泉町	67.3%	60.4%	55.6%
	篠山市	44.6%	37.8%	31.0%
淡路	丹波市	55.1%	46.9%	41.0%
	洲本市	30.5%	24.5%	22.3%
	南あわじ市	48.2%	41.8%	37.2%
	淡路市	38.1%	33.0%	27.3%
兵庫県		19.0%	16.1%	13.5%
全国		24.2%	21.2%	18.1%

資料：H12～H22国勢調査（総務省）

H22・15歳未満親族のいる世帯の三世帯同居率（兵庫県）



資料：H22 国勢調査（総務省）

3 市町別未婚率

15～49歳男女の市町別未婚率

順位	市町	男性	順位	市町	女性
1	太子町	44.0%	1	太子町	35.7%
2	芦屋市	44.8%	2	朝来市	36.6%
3	猪名川町	45.9%	3	豊岡市	37.6%
4	西宮市	46.1%	4	南あわじ市	37.6%
5	宝塚市	46.2%	5	宍粟市	37.7%
6	洲本市	47.7%	6	香美町	37.8%
7	西脇市	48.2%	7	養父市	37.9%
8	川西市	48.3%	8	新温泉町	37.9%
9	明石市	48.5%	9	丹波市	37.9%
10	宍粟市	48.5%	10	洲本市	38.1%
11	南あわじ市	48.6%	11	西脇市	38.2%
12	伊丹市	49.0%	12	伊丹市	39.4%
13	豊岡市	49.0%	13	多可町	39.8%
14	加古川市	49.2%	14	姫路市	40.4%
15	朝来市	49.3%	15	加古川市	40.4%
16	姫路市	49.4%	16	小野市	40.4%
17	小野市	49.5%	17	猪名川町	40.4%
18	丹波市	49.8%	18	佐用町	40.6%
19	赤穂市	50.1%	19	淡路市	41.2%
20	養父市	50.4%	20	高砂市	41.3%
21	神戸市	51.3%	21	明石市	41.3%
22	尼崎市	51.3%	22	神河町	41.6%
23	播磨町	51.7%	23	篠山市	41.8%
24	神河町	52.1%	24	宝塚市	41.8%
25	篠山市	52.2%	25	赤穂市	42.0%
26	加東市	52.3%	26	芦屋市	42.1%
27	淡路市	52.3%	27	加東市	42.1%
28	多可町	52.9%	28	川西市	42.3%
29	三田市	53.0%	29	たつの市	42.3%
30	高砂市	53.1%	30	播磨町	43.1%
31	たつの市	53.3%	31	西宮市	43.2%
32	新温泉町	53.5%	32	相生市	43.9%
33	福崎町	53.7%	33	加西市	44.0%
34	稲美町	53.9%	34	稲美町	44.1%
35	香美町	54.0%	35	上郡町	44.1%
36	佐用町	54.5%	36	尼崎市	44.5%
37	三木市	54.9%	37	三田市	45.1%
38	相生市	55.9%	38	市川町	45.7%
39	上郡町	56.4%	39	神戸市	45.9%
40	市川町	57.1%	40	三木市	46.2%
41	加西市	57.5%	41	福崎町	48.0%
	兵庫県	50.0%		兵庫県	42.9%

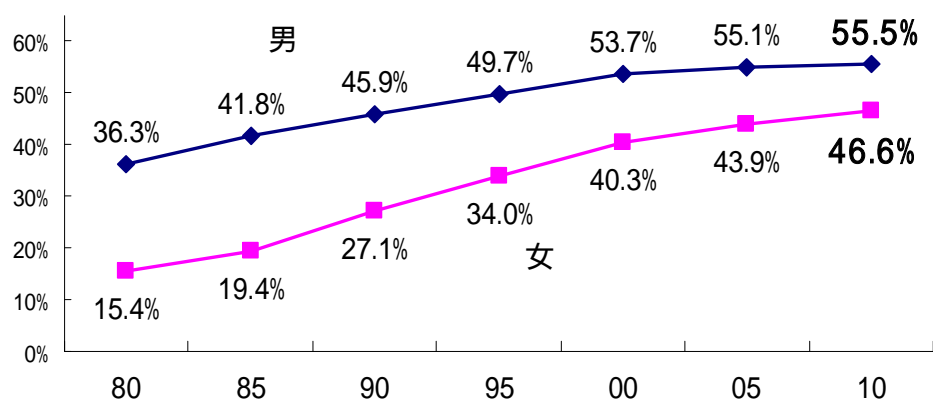
資料：H22 国勢調査（総務省）

5歳階級別男女の市町別未婚率

		20～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳		25～34歳	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
神戸	神戸市	91.7%	90.3%	70.1%	63.8%	44.6%	37.8%	32.6%	25.8%	56.7%	50.0%
阪神南	尼崎市	88.8%	86.4%	65.9%	59.2%	45.1%	37.3%	37.5%	27.0%	54.6%	47.4%
	西宮市	94.1%	93.2%	69.4%	63.9%	39.6%	34.6%	26.1%	21.4%	52.9%	47.6%
	芦屋市	97.6%	95.5%	73.1%	68.4%	40.1%	35.3%	24.9%	24.7%	54.7%	49.8%
阪神北	伊丹市	92.8%	87.2%	67.9%	56.1%	42.7%	30.9%	31.5%	20.8%	54.1%	42.0%
	宝塚市	94.7%	92.7%	70.6%	65.6%	42.2%	34.5%	28.9%	21.7%	54.3%	48.1%
	川西市	94.5%	91.1%	71.4%	65.3%	44.7%	36.3%	30.7%	22.3%	56.8%	49.5%
	三田市	95.6%	94.1%	76.7%	71.4%	43.3%	34.5%	27.1%	16.1%	60.5%	53.3%
	猪名川町	96.3%	94.7%	77.8%	70.2%	35.1%	30.2%	22.2%	15.2%	52.7%	47.1%
東播磨	明石市	91.2%	88.6%	67.1%	56.8%	42.1%	32.8%	31.2%	22.1%	53.7%	43.8%
	加古川市	89.1%	85.7%	65.6%	55.5%	43.4%	31.4%	31.9%	20.5%	53.8%	42.5%
	高砂市	91.9%	86.3%	70.5%	57.4%	46.1%	32.2%	32.4%	20.3%	57.9%	44.0%
	稲美町	94.1%	92.2%	77.1%	61.9%	50.6%	40.7%	34.9%	23.7%	63.1%	50.7%
	播磨町	90.2%	86.5%	68.0%	59.6%	46.4%	35.7%	34.4%	24.3%	56.5%	46.7%
北播磨	西脇市	85.5%	83.9%	68.2%	53.6%	45.8%	29.1%	30.9%	19.1%	56.0%	40.5%
	三木市	94.2%	91.0%	74.6%	64.8%	51.5%	40.2%	36.5%	25.7%	62.3%	51.3%
	小野市	91.5%	86.9%	68.0%	57.7%	42.1%	31.7%	29.8%	18.1%	54.2%	43.7%
	加西市	94.1%	90.0%	77.6%	67.0%	54.8%	33.7%	39.8%	19.7%	66.2%	49.4%
	加東市	93.0%	90.3%	68.4%	55.1%	47.4%	28.1%	33.0%	17.2%	57.1%	41.1%
	多可町	92.1%	87.2%	70.6%	58.6%	49.8%	34.5%	34.4%	17.1%	59.8%	46.0%
中播磨	姫路市	90.5%	85.9%	66.9%	55.8%	42.3%	30.9%	30.7%	19.8%	53.6%	42.3%
	神河町	94.9%	94.4%	73.7%	62.5%	50.5%	31.0%	32.8%	16.3%	61.4%	45.3%
	市川町	91.6%	87.7%	73.5%	63.2%	51.1%	40.6%	40.3%	23.3%	62.3%	51.6%
	福崎町	93.1%	91.3%	69.4%	60.8%	44.1%	33.7%	31.1%	20.1%	55.7%	46.9%
西播磨	相生市	91.2%	84.9%	69.4%	58.9%	52.1%	38.4%	39.9%	26.2%	60.1%	48.1%
	たつの市	91.1%	86.4%	70.5%	58.9%	45.7%	33.9%	33.8%	19.8%	57.5%	45.7%
	赤穂市	89.6%	87.3%	64.3%	57.0%	44.8%	32.4%	31.2%	18.9%	53.9%	43.7%
	宍粟市	91.5%	83.6%	66.8%	56.1%	41.7%	27.0%	30.7%	14.9%	53.5%	40.5%
	太子町	88.8%	84.4%	62.5%	51.1%	40.3%	26.3%	25.6%	14.9%	49.8%	37.2%
	上郡町	94.0%	89.8%	75.3%	57.1%	51.1%	34.2%	38.0%	24.7%	63.1%	44.9%
	佐用町	91.7%	87.2%	72.0%	55.1%	47.8%	29.2%	40.9%	20.2%	58.9%	41.1%
但馬	豊岡市	90.3%	82.1%	66.7%	50.5%	44.8%	28.6%	32.2%	17.6%	54.8%	38.8%
	養父市	92.3%	83.3%	70.2%	53.5%	48.5%	28.5%	31.8%	13.7%	58.1%	40.1%
	朝来市	89.8%	79.5%	63.8%	49.8%	45.5%	29.8%	33.6%	15.3%	53.8%	38.9%
	香美町	91.4%	82.0%	73.0%	55.6%	49.8%	32.1%	39.8%	17.0%	61.1%	43.2%
	新温泉町	93.7%	86.5%	70.5%	53.2%	49.6%	32.2%	35.8%	16.8%	59.2%	41.0%
丹波	篠山市	93.1%	90.0%	69.8%	59.9%	45.5%	33.1%	31.5%	19.1%	57.2%	46.1%
	丹波市	92.8%	87.0%	67.3%	51.2%	44.7%	27.1%	29.2%	17.1%	54.8%	38.3%
淡路	洲本市	88.1%	85.5%	66.8%	54.5%	43.4%	27.5%	30.2%	20.8%	53.7%	39.5%
	南あわじ市	90.7%	85.2%	66.5%	52.4%	45.2%	28.4%	33.1%	17.8%	54.8%	39.3%
	淡路市	91.1%	85.1%	67.7%	55.2%	45.6%	33.4%	32.8%	20.4%	55.8%	43.1%
兵庫県		91.8%	89.2%	68.9%	60.7%	43.8%	34.6%	31.7%	22.5%	55.5%	46.6%
	全国	91.4%	87.8%	69.2%	58.9%	46.0%	33.9%	34.8%	22.7%	56.8%	45.6%

資料：H22国勢調査（総務省）

25～34歳未婚率の推移（兵庫県）



4 市町別婚姻数

		H19	H20	H21	H22
神戸	神戸市	8,547	8,488	8,697	8,395
阪神南	尼崎市	3,144	3,150	3,172	3,072
	西宮市	2,801	2,922	2,850	2,669
	芦屋市	549	483	482	485
阪神北	伊丹市	1,313	1,224	1,155	1,200
	宝塚市	1,119	1,090	1,032	1,050
	川西市	637	737	624	637
	三田市	435	493	428	436
	猪名川町	106	91	95	85
東播磨	明石市	1,680	1,786	1,683	1,739
	加古川市	1,444	1,460	1,486	1,499
	高砂市	526	519	515	510
	稲美町	141	114	131	126
	播磨町	177	168	171	191
北播磨	西脇市	229	189	193	182
	三木市	335	346	324	337
	小野市	238	233	212	225
	加西市	171	210	177	201
	加東市	219	216	199	199
	多可町	90	99	67	83
中播磨	姫路市	3,130	3,143	2,966	3,120
	神河町	34	41	35	38
	市川町	64	56	56	48
	福崎町	109	94	84	79
西播磨	相生市	114	145	147	138
	たつの市	396	382	375	375
	赤穂市	252	233	198	217
	宍粟市	176	177	172	166
	太子町	187	170	202	178
	上郡町	71	78	75	72
	佐用町	55	65	74	76
但馬	豊岡市	399	403	431	400
	養父市	115	112	99	104
	朝来市	151	140	141	167
	香美町	85	72	83	70
	新温泉町	62	67	59	51
丹波	篠山市	201	180	187	180
	丹波市	308	284	277	327
淡路	洲本市	215	224	240	206
	南あわじ市	217	198	225	212
	淡路市	191	204	161	207
兵庫県		30,433	30,486	29,980	29,752
全国		719,822	726,106	707,734	700,214

資料：H19～H22人口動態統計（厚生労働省）

5 市町別人口

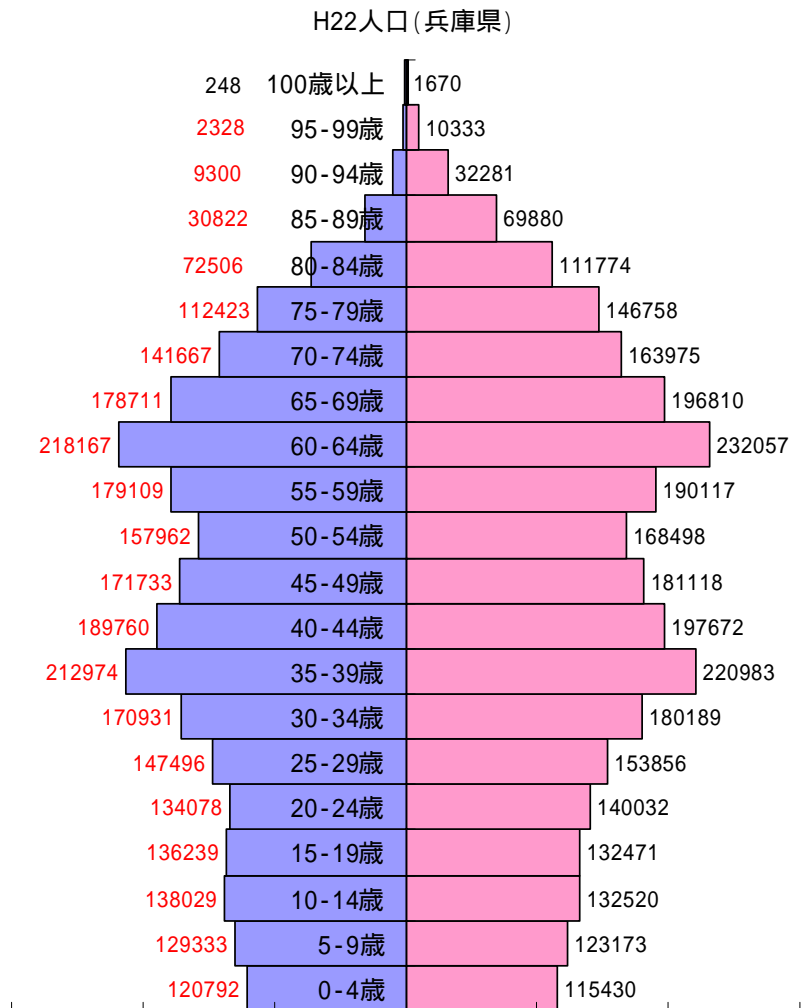
		H7	H12	H17	H22
神戸	神戸市	1,423,792	1,493,398	1,525,393	1,544,200
阪神南	尼崎市	488,586	466,187	462,647	453,748
	西宮市	390,389	438,105	465,337	482,640
	芦屋市	75,032	83,834	90,590	93,238
阪神北	伊丹市	188,431	192,159	192,250	196,127
	宝塚市	202,544	213,037	219,862	225,700
	川西市	144,539	153,762	157,668	156,423
	三田市	96,279	111,737	113,572	114,216
	猪名川町	27,130	29,094	30,021	31,739
東播磨	明石市	287,606	293,117	291,027	290,959
	加古川市	260,567	266,170	267,100	266,937
	高砂市	97,632	96,020	94,813	93,901
	稲美町	31,377	32,054	31,944	31,026
	播磨町	33,583	33,766	33,545	33,183
北播磨	西脇市	46,339	45,718	43,953	42,802
	三木市	86,562	86,117	84,361	81,009
	小野市	48,214	49,432	49,761	49,680
	加西市	51,706	51,104	49,396	47,993
	加東市	39,743	40,688	39,970	40,181
	多可町	25,440	25,331	24,304	23,104
中播磨	姫路市	527,854	534,969	536,232	536,270
	神河町	13,829	13,500	13,077	12,289
	市川町	15,060	14,812	14,150	13,288
	福崎町	19,854	19,582	20,669	19,830
西播磨	相生市	36,103	34,320	32,475	31,158
	たつの市	83,431	83,207	81,561	80,518
	赤穂市	51,426	52,077	51,794	50,523
	宍粟市	47,685	45,460	43,302	40,938
	太子町	31,634	31,960	32,555	33,438
	上郡町	18,849	18,419	17,603	16,636
	佐用町	23,341	22,337	21,012	19,265
但馬	豊岡市	93,859	92,752	89,208	85,592
	養父市	31,290	30,110	28,306	26,501
	朝来市	36,766	36,069	34,791	32,814
	香美町	24,298	23,271	21,439	19,696
	新温泉町	19,629	18,601	17,467	16,004
丹波	篠山市	44,752	46,325	45,245	43,263
	丹波市	73,988	72,862	70,810	67,757
淡路	洲本市	52,839	52,248	50,030	47,254
	南あわじ市	56,664	54,979	52,283	49,834
	淡路市	53,235	51,884	49,078	46,459
兵庫県		5,401,877	5,550,574	5,590,601	5,588,133
全国		125,570,246	126,925,843	127,767,994	128,057,352

資料：H7～H22国勢調査（総務省）

6 県の年齢別人口

	兵庫県	男	女
総数	5,588,133	2,673,328	2,914,805
0-4歳	236,222	120,792	115,430
5-9歳	252,506	129,333	123,173
10-14歳	270,549	138,029	132,520
15-19歳	268,710	136,239	132,471
20-24歳	274,110	134,078	140,032
25-29歳	301,352	147,496	153,856
30-34歳	351,120	170,931	180,189
35-39歳	433,957	212,974	220,983
40-44歳	387,432	189,760	197,672
45-49歳	352,851	171,733	181,118
50-54歳	326,460	157,962	168,498
55-59歳	369,226	179,109	190,117
60-64歳	450,224	218,167	232,057
65-69歳	375,521	178,711	196,810
70-74歳	305,642	141,667	163,975
75-79歳	259,181	112,423	146,758
80-84歳	184,280	72,506	111,774
85-89歳	100,702	30,822	69,880
90-94歳	41,581	9,300	32,281
95-99歳	12,661	2,328	10,333
100歳以上	1,918	248	1,670
不詳	31,928	18,720	13,208

資料：H22国勢調査(総務省)



7 市町別出生数

		H19	H20	H21	H22	H23
神戸	神戸市	12,792	12,878	12,981	12,979	12,954
阪神南	尼崎市	4,370	4,431	4,194	4,362	4,270
	西宮市	5,084	4,871	4,673	4,718	4,527
	芦屋市	883	858	837	840	797
阪神北	伊丹市	2,065	2,065	2,009	2,083	1,981
	宝塚市	1,971	2,031	1,998	2,018	2,027
	川西市	1,235	1,289	1,203	1,203	1,161
	三田市	729	711	740	804	779
	猪名川町	285	227	240	237	180
東播磨	明石市	2,664	2,741	2,804	2,669	2,645
	加古川市	2,386	2,353	2,420	2,437	2,555
	高砂市	817	818	848	858	776
	稲美町	222	219	218	186	218
	播磨町	300	299	279	294	291
北播磨	西脇市	351	371	324	352	343
	三木市	540	621	533	502	561
	小野市	451	446	460	431	466
	加西市	363	328	320	295	290
	加東市	393	398	401	371	351
	多可町	146	165	139	140	133
中播磨	姫路市	5,255	5,091	5,055	4,999	5,019
	神河町	89	76	92	75	63
	市川町	70	95	87	65	94
	福崎町	187	177	154	168	153
西播磨	相生市	258	226	218	231	227
	たつの市	576	658	650	639	609
	赤穂市	412	414	383	379	378
	宍粟市	320	344	312	295	306
	太子町	390	426	355	379	331
	上郡町	109	112	103	93	82
	佐用町	126	133	97	96	122
但馬	豊岡市	710	767	729	763	695
	養父市	194	187	171	190	166
	朝来市	280	206	243	250	275
	香美町	135	150	131	130	129
	新温泉町	138	108	118	103	104
丹波	篠山市	323	333	335	312	319
	丹波市	539	517	503	534	555
淡路	洲本市	384	367	354	383	350
	南あわじ市	396	384	384	382	370
	淡路市	351	331	335	296	322
兵庫県		49,289	49,222	48,430	48,541	47,974
全国		1,089,818	1,091,156	1,070,035	1,071,304	

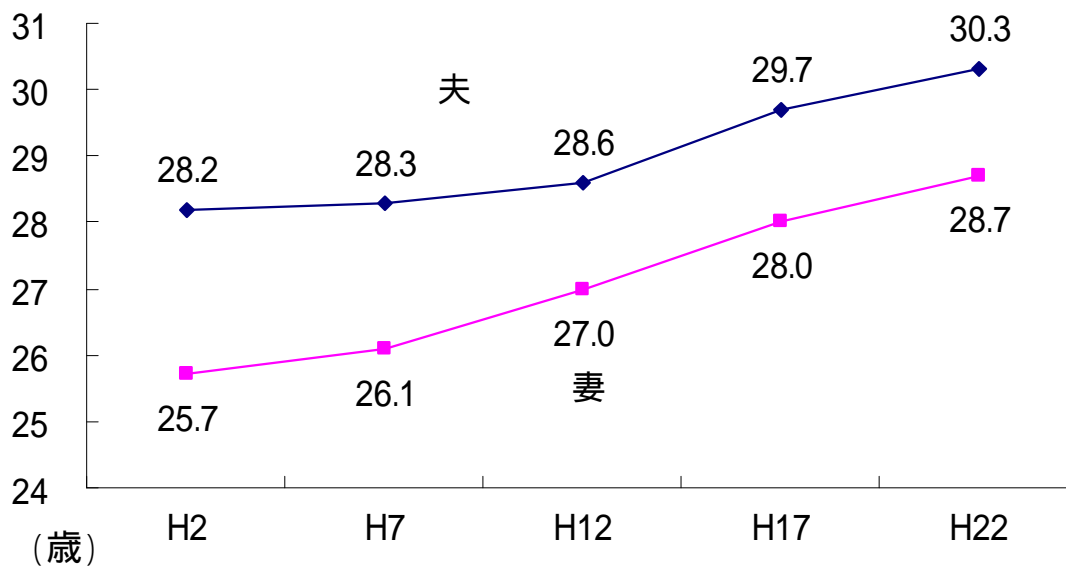
資料：全国：H19～H22人口動態統計（厚生労働省）
兵庫県：H19～H23県の統計

8 平均初婚年齡

		H2	H7	H12	H17	H22
全国	夫	28.4	28.5	28.8	29.8	30.5
	妻	25.9	26.3	27.0	28.0	28.8
兵庫県	夫	28.2	28.3	28.6	29.7	30.3
	妻	25.7	26.1	27.0	28.0	28.7

資料：H2～H22人口動態統計(厚生労働省)

平均初婚年齡(兵庫県)

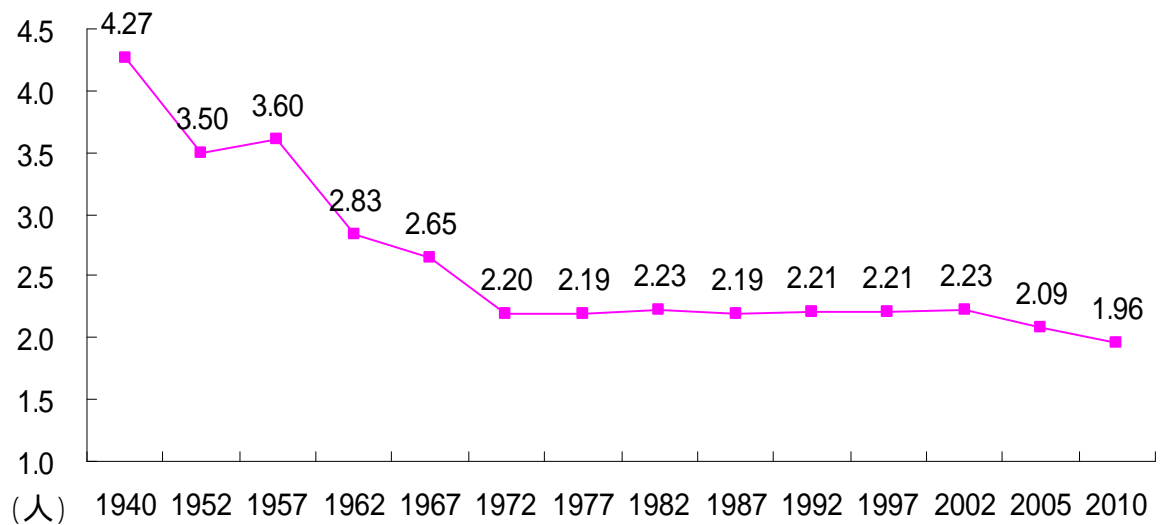


9 完結出生児数(国)

調査年次	完結出生児数
1940	4.27
1952	3.50
1957	3.60
1962	2.83
1967	2.65
1972	2.20
1977	2.19
1982	2.23
1987	2.19
1992	2.21
1997	2.21
2002	2.23
2005	2.09
2010	1.96

資料: 第14回出生動向基本調査
(国立社会保障・人口問題研究所)

完結出生児数(国)

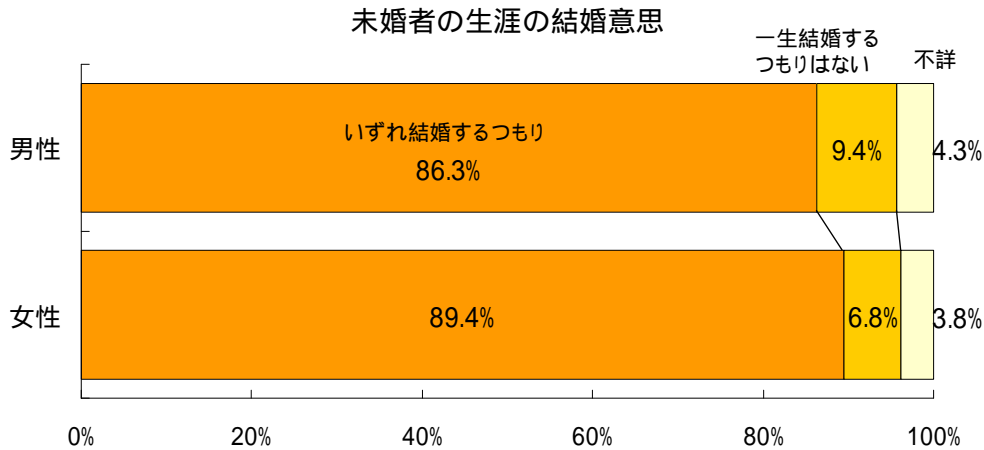


10 結婚に対する意識(国)

H22未婚者の生涯の結婚意思(18~34歳)

	男性	女性
いずれ結婚するつもり	86.3%	89.4%
一生結婚するつもりはない	9.4%	6.8%
不詳	4.3%	3.8%

資料: 第14回出生動向基本調査
(国立社会保障・人口問題研究所)



H22結婚できない理由(25~34歳)

	男性	女性
適当な相手にめぐり合わない	46.2%	51.3%
結婚資金が足りない	30.3%	16.5%
異性とうまくつきあえない	13.5%	11.6%
住居のめどがたたない	7.6%	4.5%
親や周囲が同意しない	3.7%	5.5%

資料: 第14回出生動向基本調査
(国立社会保障・人口問題研究所)

